大正十二年九月二十一日 第三種郵便物認可 康德六年 昭和十四年三月三十日 新京日日新聞 （木曜日） 第二千八百二十號 （一）

新京日日新聞
夕刊
三月二十九日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五十錢 郵稅一ヶ月五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用（3）三二〇二 營業局專用（3）三二〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松木勇 印刷人 水越內之介

時計 貴金屬 中谷時計店 東二條通23・電3・6250

豪雨を衝き一齊夜襲
武寧城東門占領
けふ薄明より城內殲滅

【武寧城外廿九日發國通＝至急報】武寧城外の岩崎、高木、井上、江島の各部隊は廿八日夜に入るや武寧城目指して總攻擊を開始一齊に砲門の火蓋を切つた、堀川、藤村、富田、原田の各部隊の掩護下に壯烈極まる暗夜の攻略戰を展開、動搖せる敵をひた押しに押して先鋒江島部隊は武寧街道を漸擊、折柄降りしきる豪雨を衝いて電光雷鳴凄愴な氣を呈する中に夜半十二時遂に武寧縣城東門を占領した、ついで岩崎、井上、高木の各部隊は踵を接して東門外城に殺到、廿九日午前三時にはさしも堅壘を誇つた武寧城も物凄い雷鳴の中に全くわが掌中に歸したが、各部隊は一歩も城內に入らずそのまゝ城壁に沿つてぐるりと縣城を包圍、蟻の這ひ出る隙もない包圍網を完成、廿九日薄明を待つて一齊に四方から攻擊を再び開始、城內の敵を一擧に殲滅しつゝある

各城門同時に突破
城內に雪崩れ込む

【武寧廿九日發國通】廿九日未明武寧縣城々壁の外を包圍せる岩崎、江島、井上、高木の各部隊は午前五時一齊に各城門を突破城內に雪崩れ込み猛烈な殲滅戰を開始目下城內の殘敵を掃蕩中

武寧の敵は 廿歲代の若年

【下庄廿八日發國通】武寧攻擊のわが軍の前面にある敵兵力は十一個師で守備に絕好の天嶮を利用してゐるとは云ふものゝその抵抗は頑强を極めてゐる、わが軍が一山を占領すると敵はその山の向ふ半面にへばりついてゐて退却せず反對に山頂目がけて逆襲して來る、又一高地を守る場合文字通り最後の一兵まで射擊を止めず手榴彈を投下してくる

去る廿五日午後わが巨砲が一齊に火を吐いて陳庄西南二キロの萬壽山に猛烈な集中砲擊を浴せたとき敵は逃げようともせず塹壕に入つたまゝ射擊を續け砲火に吹飛ばされ今萬壽山には五百の敵死體が散亂してゐる去る廿四日高木部隊が陳庄西方高地を奪取したときのことだ、占領した壕の中に支那兵が一人殘つてゐてその附近を前進してゐた松本勝利少尉に銃劍を擬して躍りかゝつて來た、傍らの松本政雄軍曹（大分縣出身）が直ちに射殺したが、これは十七歲くらゐの少年兵だつた、捕虜は頑として口を開かず全體的に他方面の支那とは著しく趣きを異にしてゐる、遺棄死體や捕虜等から見ると何れも廿前の青年達でその懷中には定つて抗日學校の卒業證書を所持してゐる

若年の故に係累少く血氣に逸り死を賭けて抵抗を行つてゐるものらしく誤つた蔣介石の抗日思想の犧牲としてはその勇敢さの故に餘りに痛々しい想ひがする

修水向け敗敵猛追

【〇〇基地廿九日發國通】わが白須、宮脇、高木、藤村、岩崎及び江島の各部隊は廿九日午前二時武寧の西方高地を占領一部をもつて城內を掃蕩するとゝもに主力は修水方面に敗敵を急追中である

河水蹴つて敗敵を追擊（修水戰線）

高安に向け猛進

【曾河廿八日發國通】廿七日朝南昌西方の高安縣城北方地區において攻擊準備中であつた園田部隊は同日午前十時頃赤田張附近で約二千の敗敵と戰鬪中の長屋部隊增援のため出動、敵の背後より攻擊してこれを包圍殲滅し目下高安に向け猛進中である、赤田張東方山岳地帶の敵は二個師約二萬である

鄭州全く廢墟と化す

【香港廿七日發國通】わが空軍の連日に亙る猛爆に京漢隴要衝鄭州の敵軍事施設は完膚なきまでに破壞されたが、同地の米國人宣敎師サン・フォード・アイレス氏は廿六日重慶に歸還しU・P記者に次の如く語つた

鄭州は連日猛烈に爆擊され市民は殆んど全部避難し市街は全く廢墟と化したが同地外人は全部無事である

駐支ソ聯大使 モスクワへ

【上海廿八日發國通】重慶來電によれば、駐支ソ聯大使オレルスキー氏は去る廿四日新疆省空路廣女飛行の中國航空公司の蘭州號に搭乘、新疆省哈密に向つたが哈密に着いてよりソ聯機に乘替へモスクワへ向つたことが判明した、同大使はモスクワでリトヴィノフ外務人民委員に日支戰爭の現狀を報告するとゝもにソ支關係の將來に關し打合せを行つた上、二、三週間中に歸途につくものとみられる

川康定期航空 四月中旬開始

【重慶廿七日發國通】重慶來電によれば西南諸省强化に躍起となつてゐる蔣政權は來る四月中旬を期して重慶、成都を結ぶ川康定期航空路を開始することに決定した

科長級異動

政府は廿八日左記科長級の異動を發表した

內務局事務官 柳田桃太郎
任營繕需品局理事官（薦二）
補需品配給科長（廿七日附）
營繕需品局技佐 稻葉 重郎
任市技正兼省技正（薦二）
補哈爾濱市建築科長
關西大學教授 大山 彥一
任建國大學教授（薦一）廿八日附

審計官異動

政府は廿八日左記審計官の異動を發表した

副審計官 永田 信熊
任審計官（薦二）
審計處事務官兼副審計官 黑田 章治
任副審計官（薦二） 江島央
恩賞局事務官
任副審計官（薦三）
（廿五日附各通）

遞信次官異動

【東京國通】小野遞信次官の日本發送電會社副總裁就任に伴ふ遞信次官後任は廿八日の閣議で正式決定直ちに上奏御裁可を經て左の如く發令された

電氣局長兼電力管理準備局長官 大和田悌二
任遞信次官
遞信次官 小野 猛
免依願本官

マドリツド進入
フ軍の猛攻に人戰敗退

【マドリツド廿八日發國通】フランコ軍マドリツド攻略軍司令部は廿八日午後二時四十五分フランコ軍先鋒部隊が赤色首都マドリツドに進入を開始した旨ラヂオを通じ左の如く發表した

フランコ軍は廿八日午後二時四十五分より市街西南部マンザレス河に架かるドレド橋を渡り威風堂々マドリツド市內に進入を開始せり

【ロンドン廿八日發國通】廿八日マドリツドよりロンドンに到達した報道によれば、マドリツド守備の人民戰線軍は廿八日つひにフランコ軍の猛攻に堪へかねマドリツドの明渡しを決定、直ちに開始したといはれる

南昌附近中央軍に
即時退却、長沙集結命ず

【香港廿九日發國通】當地に達した支那側確報によれば、南昌陷落に驚愕色を失つた蔣介石は廿八日目下長沙に在る第九戰區司令 岳に嚴命を發し南昌附近にある中央軍をして日本軍による潰滅を免れしむべく殘存部隊は即時退却を行ひ長沙に集結すべしと命令したといはれる

南昌攻略の 赫々たる戰果

【〇〇基地廿八日發國通】前後七日間にわたる南昌攻略においてわが軍は世界戰史に輝かしき一頁を飾る赫々たる偉勳を樹て、廿個師に垂々とする敵の精銳部隊を殆んど潰滅せしめたが、廿八日正午までに判明せるわが軍の戰果は次の通り

一、わが主力部隊の逝擊した方面
敵遺棄死體二千二百、捕虜四千二百
鹵獲品＝重砲九、野山砲卅八、重機關銃一、輕機四十四、小銃四百、自動車十三、馬八百

二、武寧方面
敵遺棄死體五千五百、捕虜八百七十
鹵獲品＝速射砲一、迫擊砲十二、輕機卅七、小銃千七百五十

また修水河、奉新を經て南昌南方浙　線遮斷に至るまでの突破距離は二百十キロ、最短距離を進擊せし部隊は百六十キロ、戰車部隊は二百キロを突破してゐる

陸、海鷲各地に活躍
南昌潰走の殘敵を爆擊

【〇〇基地廿八日發國通】錦江上流の河谷に遁入した多數の敵部隊が上巢鎭（奉新西方十里）附近に集結してゐるとの報告を受けた陸の荒鷲下田森、前島各部隊は廿八日午前石原、山野、楠田、田中（榮）午後數次にわたり密雲とざす白崖山脈の谷間を縫つて危險極りない低空飛行を續け上巢鎭部落附近に右往左往する殘敵を發見これに巨彈の雨を降らせ潰亂せしめた、一方西岡杉浦、田中、小島各部隊は武寧方面地上部隊に協力銃爆擊を加へ敵に多大の損害を與へ全機無事歸還した

【〇〇廿八日發國通】連日にわたり南昌攻略陸軍部隊に協力多大の偉勳を樹てたわが海の荒鷲は南昌より潰走する敵を擊滅すべく廿八日午後も數隊が南昌南方地區一帶に出動し撫州縣及び新淦において各四百ばかりの敵退却部隊を發見巨彈を浴せこれを四散せしめ、さらに峽江附近で江を溯江敗走する敵のジャンク群を發見猛爆を加へて沈沒せしめ、多大の效果を收め全機無事歸還した

投降者續出

【曾河廿八日發國通】わが軍の疾風迅雷の如き南昌攻略により周章狼狽蜘蛛の子を散す如く敗走した南昌附近の敵は雪崩を打つて南方に向け潰走したが、わが軍に退路を遮斷されたゝめ投降する者續出しその數は七百名に上つてゐる

浙贛線破壞 わが進攻を阻止

【〇〇廿八日發國通】わが陸軍機の偵察によれば、敵は豐城以西の浙　線を破壞し我軍の進攻を阻止せんとしてをり又、江上流には民船が敗敵を滿載して南方に向つて頻りに溯江し、浙　線沿線には諸所に防空施設を構へわが空襲を警戒してゐる

武穴附近に 蠢動の殘敵爆擊

【〇〇基地廿八日發國通】わが武漢攻略戰に際しその退路を絕たれ久しく大別山の奧深く潛伏中であつた鄺汪應麾下の王丹侯の率ゐる殘敵凡そ二個師は南昌作戰のため最近わが北方に對する手が緩んだと誤認し、武穴附近に進出し揚子江水路を脅かさんとするに至つたので、廿七日陸の荒鷲杉村隊は地上部隊に協力、數次にわたり果敢な爆擊を加へ敵に多大の損害を與へこれを潰走せしめた

南閩、嶺口（海南島）爆擊

【〇〇基地廿九日發國通】わが荒鷲は廿八日午後突風を衝いて海南島の南閩（海口西南卅里）及び嶺口（南閩東北三里）附近の敵に猛爆を加へこれに多大の損害を與へて全機無事歸還した

日滿支の連絡協調協議

【東京國通】政府は議會を通過成立した諸法律を逐次實施するとゝもに內閣をして獨自の政策遂行に邁進せしむるため廿八日より今月一杯連日閣議を開くことゝなり、その第一日の閣議を廿八日午前十時二十分より首相官邸に開會、先づ平沼首相より議會中に言明又は考慮を約した諸件に關し今後實行すべきものを各省早急に取り纏め閣議に附するやう考究されたい旨要望したのち木戶內相より政府の對時局方針並に議會で成立せる各法律の主旨を地方に徹底せしむるため、五月上旬頃地方長官會議を開催したき旨提議、全閣僚これに贊成、次いで企畫院の分掌規程の改正を報告これに關連して日、滿、支の連絡機關協調につき全閣僚間に意見の交換あり、將來更に研究をつゞけることゝなつた最後に板垣陸相より南昌の戰況報告あり零時廿分散會、引續き閣僚參議懇談會を開いた

伊公使歸國延期

駐滿イタリー公使コルテーゼ氏は廿九日午後九時四十分新京發の列車で賜暇歸國の途に就く豫定であつたが、都合により一兩日延期することゝなつた

海軍特命檢閱使 永野大將に決定

【東京國通】本年度海軍特命檢閱使は軍事參議官永野修身大將に決定、廿八日發表された、同大將は四月上旬より下旬に亙つて旅順要港部、平壤海軍燃料廠、鎭海要港部等の檢閱を行ふ

ダイヤ街 京花 電③三八〇七 ふぐ おでん

人事往來

在京

▲甲斐喜郎氏（日本汐業）廿八日來京國都ホテル
▲高津豐久氏（北滿製糖）同
▲釣田鎭雄氏（同）同
▲鵜川良範氏（滿洲鑛業工廠）同
▲三井伊之吉氏（哈市小麥粉配給所）同
▲村田進氏（滿洲鉛鑛）同
▲鈴木太郎氏（建築業）同
▲西山勝次郎氏（同）同
▲富田延三郎氏（滿洲鉛鑛）同
▲立花良介氏（大同殖產重役）同
▲空閑德平氏（水電技正）同
▲中島俊雄氏（奉天郵政管理局長）同
▲永井功氏（日滿商事）同
▲三河忠敎氏（會社員）滿蒙ホテル
▲重松淸氏（同）同
▲荒木康三郎氏（滿洲鑛山）同
▲川本陸二氏（貿易商）同
▲金木定吉氏（商業）同
▲河野喜作氏（會社員）同
▲奧山賢氏（敎授）同
▲人見九一氏（貿易商）同
▲黑田格氏（東洋紡績）同
▲菅原二郎氏（會社員）同
▲平岡三生氏（滿洲鑄鋼所）
▲中央ホテル
▲川口長助氏（會社員）同
▲稻村芳滅氏（同）同
▲坂田謙二氏（鐵道總局）大都ホテル
▲小野正二氏（滿洲製粉）同
▲平島洋三氏（官吏）同
▲小野赤督治氏（同）同
▲馬場馨氏（紙商）帝都ホテル
▲島田忠雄氏（日滿製粉）同
▲山中賢三氏（滿洲國官吏）同

出發

▲八丁虎雄氏 廿八日吉林へ
▲麻生晃男氏 大連へ
▲高橋岩太郎氏 奉天へ
▲川島俱次郎氏 哈市へ
▲古川信吾氏 東京へ
▲野本壽鶴氏 奉天へ
▲保田文雄氏 同
▲佐久間寬氏 大連へ
▲若林半氏 東京へ
▲綿谷正雄氏 奉天へ
▲古野次雄氏 同
▲尾形淸氏 錦州へ
▲西正勝氏 哈市へ
▲藤常武氏 延吉へ
▲大淵信治氏 奉天へ
▲有近龍榮氏 大連へ

その日く

□南昌から武寧へ、わが軍は壓倒的勢ひで續けられゝある

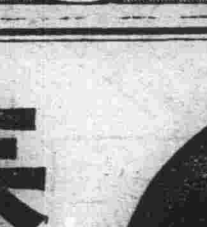
□世界戰史に誇るわが武功、その後にもまた誇るべき戰果あらしめよ

□歐洲のやゝ北寄りの地帶に風雲が動く、國際政局の氣象通報が緊張する

□ソ聯はお得意の世界政策をどう動かさうとするのか、ちと自重が要らう

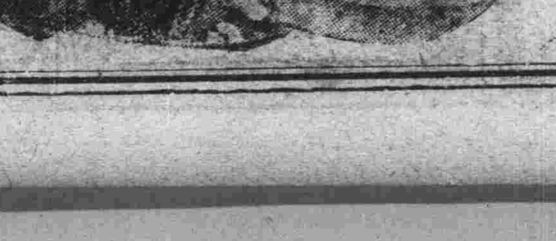
□强き者よ、君の名は特殊會社員、但しそれには責任も附隨してゐる

營業科目
新疊・表替
上敷・疊床
備後表
其他材料一式
新京曙町三丁目十八番地
兒玉疊商店
（電話3 二一九〇）

TEAROOM
場想の街
ハッピー
吉野町二丁目中通
（平本洋行横入）
電話③3442番


戰時下お買物經濟線に副つて春物吳服類を破格の廉價に潤澤に取入れ大提供
春の吳服格安大賣出し
春に贈る大奉仕陣
廿六日より五月五日迄 於五階
三越たより
春の優秀婦人雜貨陳列 五階にて開催中◆芝罘レース陳列 五階にて開催中
學用品賣出し 二階◆學用家具賣出し 三階◆春の婦人子供洋服陳列 二階
朝日世界ニュース 拔萃篇 上映中 卅日迄連日午後一時・三時二回上映 ホールにて
大連 三越

春の帽子



岡田の帽子
新學期と岡田の學帽
新京中學校
新京商業學校 御
新京法政大學
工鑛技術院 指
師範高等學校
留學生豫備校 定
岡田帽子店
吉野町一丁目
電話③三三二一番

警民懇談會の收穫

街から馬糞が減りはしませんか

市と警察、組合が檢査實施

鋪道に馬糞が少くなつたとは思ひませんか?第二回警民懇談會話題として民間側から馬車の馬糞の處置に關する問題が提出されたので關係當局ではより〳〵協議中であつたが風塵期を前に控へて路上から馬糞を一掃し首都の鋪道の面目を保たうと新京特別市公署衛生隊が主となつてこれに首警廳下各署衛生係が協力、二十七日から毎夜馬糞袋檢査を開始した、全然取りはづしてゐるもの、破損してゐるもの等片つ端から取付、修繕等を命じてゐるが、馬車組合とも連絡をとつて檢査續行の豫定である

牛羊肉値上

但これは台所には影響薄

新京牛羊肉同業組合では牛羊肉の値上げを首警衛生科に申請中であつたが、左の如くこれが値上げは認可となつた、然し値上げと言つても敢て台所に異變をもたらす程のものではない、即ち國都の肉販賣組合は新京鳥獸肉商組合、新京豬肉同業組合及び新京牛羊肉同業組合の三組合が存在してをり前者の二組合は既にいづれも値上げを實施牛羊肉同業組合のみ從來の定價を以て營業しつゝあつたもので、今回の値上げはこれに順應しこゝに三組合の値段が統一されたと言ふことになるのである

滿鐵創立茲に卅二年

一日は記念日

意義ある行事決定

大陸開拓の先驅として滿洲に建設の第一歩を印せる滿鐵は星霜茲に三十二年、四月一日はその光輝ある創立記念日にあたりかた〴〵十萬會員を擁せる滿鐵社員會創設十三年記念日にあたるので、會社關係機關では當日業を休み殉職社員の英靈に衷心感謝の默禱を捧げ、新事態に即し確固たる今後の覺悟を新にする意義ある各種行事が行はれることになつた、この日新京社員會聯合會では午前十時より西廣場社員倶樂部に在京三千社員集合、社歌合唱、殉職社員英靈に默禱、社員綱領朗讀、支社長・聯合會長の挨拶、社員會宣言、社友會祝辭等があつて大日本帝國、滿鐵の萬歲を三唱して式を閉ち滿鐵三十年史の映畫を鑑賞、先人の偉業に感謝の念を新にして解散の豫定である

滿洲銀行協會

日本視察團

今日はとで出發

國內滿系普通銀行業者に日本の産業、經濟狀況を視察せしめて對日認識を深めるため組織された銀行協會の日本經濟視察團は二十八日午後三時中銀總行で結團式を擧げ、けふ「はと」で驛頭關係者多數の見送りをうけて新京を出發した、一行は團長に中銀監事の鄭廷俠氏、ロシア人二名のほかは全部滿系代表的實業家で東京、大阪、名古屋、神戶、小倉、博多を視察して來月二十一日歸滿の豫定であるが成果が期待されてゐる、團員氏名は左の通り(寫眞は結成式)

鄭廷俠(中銀監事、團長)田芝年(益通常務董事)李墨林(益發經理)惠尙僕(功成經理)徐中一(中泰常務董事)馬次濂(興茂董事長)劉愛賢(奉天商、董事)張麻德春(奉天匯業經理)張新銘(瑞祥常務董事)李蔭軒(公順經理)惠尙番(牡丹江商業經理)盛祠秀(盛豐常務董事)龍瑰奎(天和經理)張益川(天泰經理)劉志啓(奉天商工常務董事)劉陀庵(福德經理)コイマン(猶泰國民董事)ザーリン(環城董事長)高煥宸(東邊實業常務董事)

飲友達の時計を

夫婦で詐取

市內祝町二丁目堀越秀治(三五)妻まつ(三〇)の兩名は二十八日午後十一時ごろ一杯機嫌で三笠町を散歩中、これも始めて來京して一杯機嫌で散歩中のハルビン埠頭區五二居住の吉田節玄氏(三七)とバッタリ出會ひ、吉田氏が「どこか飲む處はないか?」と問ひかけたので三人で協議一決ヶ馬路丸富樓に登樓、午前三時ごろまで遊興、代金十六圓六十錢を請求されたが吉田氏は十五圓しか持つてゐなかつたので時價七十圓の時計を質に置いたところ、同氏の醉つてゐるのを見濟したまつは自分の財布から一圓六十錢を出して支拂ひ、時計は表入口の板塀の間にかくして翌日取り出さうと企んでゐたことが醉ひがさめて時計の行方を搜し求めた吉田氏が四道街警察署に訴へ出たことにより判明余罪ある見込で夫婦を引致嚴重取調中である

訪日視察團出發

鐵道總局、ビューロー滿洲支部共催滿洲國人訪日視察團第一班一行三十二名は二十九日午前八時二十五分新京驛發の列車で中島新京驛案內係引率のもとに朝鮮を經て一路戰時下の日本に向つた、日程は二十四日間で第二、第三班も引續いて隔日毎に出發の豫定

奉天の日本酒値上

全滿に波及形勢

ビールの値上も近し

奉天酒造組合によつてかねて運動中であつた滿洲酒の値上げは當局の諒解なつて愈よ二十八日から一升に付十八錢の値上げを實施することに決定上戶黨にはまことに憂鬱な話題を傳へてゐる、奉天のこの値上げは必然全滿各地酒造組合に波及許可された範圍內にいづれも追從値上げを實施するもので直ちに國都の各家庭の台所へも異變をもたらすことゝなるであらう、これについてダイヤ街の酒の店西村洋行では語る

奉天酒造組合は滿洲酒造界の中心であり、こゝで値上げが實施されゝば各地ともこれに追從して値上げを斷行するのは當然のことです勿論今回の値上げはよく賣れるから値上げすると言ふ從來の行き方と異にし、材料高による値上げであつて各地とも其步調は揃つてゐますので一齊に値上げを實施するでせう、然し酒が上ると販賣者としても非常に賣りにくい反面、一般家庭台所にも影響するところが大きいことが想像されます

からして滿洲酒の値上げはとうく實現して來たのであるが、では內地酒は、こちらは目下のところ現狀のまゝで値上げの不安はない模樣であるだが消息通の語るところによるとビールの値上げ運動が潜行的に行はれつゝある模樣で材料高の折柄やがて實現するであらうと觀測されてゐる、ビール黨には赤氣をもませる話である

郵政業務を擴張

日滿經濟の進展に伴ひ

長期建設の新段階に對應し郵政總局ではたえず業務の改善擴張につとめてゐるが、最近の國內經濟乃至日滿經濟の飛躍的發展は益々簡易送金儲蓄機關としての郵政爲替儲金及び振替事業擴張を要請されてゐるので過般來業務擴張につき鋭意研究を重ねた結果愈々來る四月十五日全滿五百五十ヶ所の郵政局で國內滿日通常爲替通常振替及郵政儲金の取扱ひをなすことゝし尙至急送金の電信爲替及び電信振替の取扱局を卅七局增加すること、なつた、なほこれに引續き在滿日本人の激增にそなへ日本郵便貯金拂戻し及び年金恩給の支給事務取扱局についても擴張をなすべく目下日本側と折衝準備を進めてゐる

全滿四ブロック分ち

電燈料金の調整

年額四百萬圓の値下

國內電氣事業の整備擴充に努めてゐる滿洲電業では擴充計畫も漸く本格的軌道に乘るに至つたので電氣事業の公益的使命に立脚電燈料金の整理を計畫してゐたが此の程これが根本的方針を決定、康德九年度迄に年額四百萬圓に達する値下げを斷行することになつた、即ち滿洲電業は創立以來各地に散在する大小電氣事業の買收を行つたため地方每に著しく電燈料金の不統一を來し最低率の新京、大連一〇〇に對し最高王爺廟二八九といふ法外な高率を示してゐるので從來同社ではこれ等に對し個別的に修正を加へてゐたが根本的整備に就き産業部當局とも種々協議を行ひ全滿を四ブロックに分つ合理的料金率を決定した

新料金率は新京、大連の現料金を基準一〇〇として

第一ブロック新京、大連、奉天、撫順、安東、鞍山吉林一〇〇

第二ブロック南滿中位都市および哈爾濱、齊々哈爾等北滿大都市一三〇

第三ブロック南滿小都市および北滿中位都市一六〇

第四ブロック前記以外全部二〇〇

に統一整理するもので康德九年度までには全計畫を實現することになつてゐるこの値下げ額は年四百萬圓にのぼる豫定で九年度における電業の總營業收入豫定額七千五百萬圓中電燈料金收入約三千萬圓の一割餘に當つてゐる

訪歐使節から

歸れば 次長の椅子

松田令輔氏"のぞみ"で歸る

晴れの訪歐使節團員として渡歐の歸途、東京滯在中に經濟部次長に榮轉の前企畫處長松田令輔氏は廿九日「のぞみ」で驛頭、韓經濟部大臣、西村前次長、古海主計處長、山梨稅務司長、難波電化常務、武藤弘報處長ほか多數官民の出迎へを受けて歸京した、獨伊をはじめ歐洲防共國への修好經濟使節の使命を果した松田氏は一行と別れて各國の産業、經濟狀況を詳さに視察して來ただけに青年次長としての今後の手腕が期待されてゐるが左の如く語つた(寫眞は松田氏)

訪歐使節團員としては既に韓大臣をはじめ各團員より報告されてゐることゝ思ふから別にお話しすることはない、經濟部次長に就任は突然の決定で前次長の方針を踏襲し、新情勢に即應してやりたいと思つて五ヶ年計畫も着々と進行してゐるのでこれが遂行に萬全を期したいと考へてゐる、數ヶ月の間に滿洲國の情勢も變化してゐるようだから暫らく勉强して善處する積りだ何分よろしく賴むよ

開拓村の老人

櫻の日本へ

滿洲開拓團の先驅として彌榮村に入植し血と汗で今日を築き上げた第一次開拓農民の家族中勝江とめさん(七七)以下十九名の老人達は彌榮村の助役山崎勝郞氏に引率され、櫻咲く故國を訪れる途次廿八日午後一時卅分新京驛着あじあで國都見物に立ちより揃ひのモンペ姿も颯爽と鑠たるお上りさんぶりをみせ滿拓本社その他の歡待にすつかり氣をよくしながら一泊、二十九日午前九時卅分新京驛發はとで大連經由なつかしの內地へ向つた

蒙古民生の福祉に

一新紀元劃す

滿蒙天産會社設立

年産約一億二千五十三萬斤と推定され、その大半を輸出する內蒙古産の甘草ならびに年百七萬圓(康德四年度)を海外に輸出する杏仁はその用途需要の激增する反面無統制なる濫掘、無統制なる收買により漸次生産額を減少する實情に鑑み、かねて興滿組合ではこれが增産の要を痛感し傍ら放牧にのみ依存しつゝある現在の蒙古人の經濟生活に副業としてこれを栽培せしめ、その生活の向上を企圖し産業部に對し甘草、杏仁の統制的會社の設立を要望中のところ、廿七日附を以て右統制會社設立の許可を得たので直ちに設立準備に着手することゝなつた

即ち甘草はその根を細末とするか或はエキスを搾出し藥用に供するほか煙草、チューインガム、味噌、醬油等の調味料として、杏仁は破碎して醱酵せしめチアン化水素、ベンツアルデヒド葡萄糖を生ぜしめ藥用に供し壓搾して杏仁油を採取、食用としてオリーブ油の代用品となすの外チヨコレート、キャンデー等にも必需品であり、香料としても用ひられるといふ各々用途廣範圍に亘るもので、産地は滿洲國にあつては興安嶺の麓、赤峰方面にかけての砂地に適して生産せられるものであるが、從來更角中間商人たる收買商の方法に圓滑を缺き不當な買叩き並に集買のため採算とれざるのみか、これに對する當局の積極的な保護助成策を怠つたため生産額減少し、蒙古人も又燃料として使用する等需要激增の折柄憂慮すべきものとして今回これらの生産獎勵、配給、收買、輸出加工等に統制を行ひ增産を圖つて輸出增進を行ひ外貨獲得にも資せんとするものである

右統制會社は準特殊會社として資本金三百萬圓(二分ノ一拂込)滿蒙天産株式會社と稱し社長に依田四郎氏就任、本社を新京に、赤峰、滿南、通遼の三ヶ所に出張所を設置し、都合によつては奉天にも營業所を置く豫定で、種子配給、收買に農事合作社の協力を求めると共に農事合作社の出資も求めることゝなつてをり、四月初旬創立總會開催の豫定で蒙古民生の福祉增進策として建國以來最初のものとしてその成果は頗る期待されてゐる

小兒科專門 古野醫院 電3-5243 八島通七 新京神社裏南角

青年又狂ふ

宮崎縣生れ、市內祝町五丁目十四ノ四黑木慶藏氏長男行男君(二三)は二十八日午後八時ごろ突然發狂、庖丁をふりまはして取押へようとした隣家の平田松次郞氏の腕に二ヶ所の傷を負はせ、なほも暴れ狂ふので處置に困つた家人は中央通署に保護を願ひ出た、同人は年一回木の芽頃精神に異常を來たすのでその都度警察で保護してゐたものである

奉公隊指導員

養成訓練

首都防衛の突擊隊日人義勇奉公隊指導員の養成は二十七日より首都本部で開かれ、學科實地の兩方面に亘り基礎訓練を施したが卅九日をもつて終了、實際訓練を受けた五十名の指導員は夫々所屬分隊に於て全義勇奉公隊員の中堅分子となつて首都防衛の完璧を期し猛訓練を施すことゝなつた

大陸通信連絡會議第一日

同盟、國通兩社の大陸通信連絡會議は廿八日午前九時半から國通會議室で同盟側鷹野聯絡局次長、神子島北支總局長、麻生編岡支社長、佐藤北支聯絡部長、河崎京城支局長、吉井中支總局員、國通側森田社長、三浦理事、升井編輯局長始め本支社聯絡關係責任者出席の下に開催、會議は森田社長の挨拶に始まり午前中關東軍中島少佐、星野總務長官の順で講演があり、終つて一同中銀クラブに於る武藤弘報處長主催の午餐會に臨み、午後二時再開、東亞の新情勢に對處する通信連絡上の重要打合せを行つた、なほ廿九日も續行する

滿鐵案內所

小樽に新設決定

滿洲産業五ヶ年計畫並に拓士招來の積極化、北支治安の確立に伴ふ滿支貨客の激增に鑑み滿鐵では從來の東京、大阪門司の案內所及び北日本海利用者の便を圖り所謂案內所の機構を擴大强化すると共に、最近頓みに渡滿者の激增の傾向にある北海道の現況に即し小樽に新たに案內所を設置することゝなり四月一日より實施することになつた

かぜトブつう 一番よくきく 橋本散

大騎馬行進

一般參加も歡迎

畜政局主催、國都最初の大騎馬行進は四月七日愛馬デー午後一時から市中に展開されるが、同行進には軍、滿洲國、馬術協會等が參加する豫定であるが、その趣旨から見て一般參加も歡迎することゝなり男子は別に申込を要しないが女子の希望者は四月五日までに電二一四七三二番に申込めば練習指導にあたる由である

黑河から國防獻金

黑河市娛樂組合及び同黑河有難臺では各八十圓を、また黑河妓樂組合では六十圓を夫々それ〴〵廿八日治安部宛國防獻金として送附して來た

高木中銀理事

上京中の高木中銀理事は廿八日ひかりで歸京した

宮澤惟重氏挨拶

前民生部次長宮澤惟重氏は二十九日退官挨拶に來社

▲滿鐵支社勤務時間改正 滿鐵新京支社の勤務時間は四月一日より六月三十日まで午前八時から午後四時までに改正されることになつた

▲南廣場派出所と改稱 市內西二條通派出所は警民協和懇談會の要望によつて廿八日から南廣場派出所と稱することゝなつた

故杉村大使葬儀

【東京國通】故杉村陽太郎大使の葬儀は廿八日午後築地本願寺で外務省葬をもつて執行有田外相、獨、伊兩大使その他の弔辭があり、朝野數千名の燒香相次ぎ多彩なりし國際人杉村大使の最後を飾るに相應しい盛儀であつた

市立醫院看護婦募集

特別市立醫院では年々增加する患者に依り手不足を生じて來たがこの度看護婦十五、六名を募集してこれが緩和策を講ずることゝなつた、資格は檢定免狀所有者並に養成所卒業者に限り、日給一圓六十五錢以上宿舍被服を給與することゝなつてゐる、希望者は履歷書持參の上市立醫院事務所迄申込まれ度いと

團體往來

▲高岡組社中團第二班百七十名 三十日午後十一時三十分着京一泊、三十一日哈爾濱へ向ひ出發

▲義勇軍衛生技術補導員渡滿團五十二名 三十一日午後十一時三十分着京

あす(三十日)

▲體育聯盟會議 正午於中銀クラブ

▲木曜會 十二時半於中銀クラブ

▲國婦役員會 午前十一時於國防會館

▲新京特産商座談會 午後三時半於記念公會堂

▲統計講習會 於記念公會堂

今晩の主なる放送

▲七・三〇生態放送「猛虎咆哮」(牡丹江)▲八・〇〇みんな見えなくなる峠(東京)▲八・三五炭坑の中(東京)丸山定夫外▲九・〇〇爆音(東京)大矢市次郎外

新京聾啞學園の滿洲國赤十字社の移讓聲明

私共廢殘者教育の社會的重大性に鑑み、人類互助の精神に則り不幸なる聾啞兒童の救濟教化を目的として、康德二年連名發起し、茲に本校を創立致しました、爾來四星霜幸ひに大方諸賢の御同情と御救助とに據り、本事業も著々として進展し成績の聊か見る可きもの有るに到りました事は正に聾啞者にとつて一大福音と申す可く、現在職員六名學生五十六名を有して居ります

今般滿洲國赤十字社本救療事業の重大性を深く認識せられ、欣然本校事業を接收して本格的に聾啞者救濟事業を指導經營される事に成りました、即當事會審議に於て本校教職員生徒、其他備品及積立殘金三千三百餘元を一切滿洲國赤十字社に移讓することに決定致しました本校の滿赤への移讓により聾啞者の幸福が愈々益々增進せらるゝであらう事を期待して止まぬ者であります

私共一同茲に謹而右聲明致します

右代表 孫化南、范奎三、鄒樹春

女店員募集

一、內地人にて學歷年齡を問はず

一、市內に保證人二名を要す

一、待遇手當面談の上

自筆履歷書持參午前中來談の事

時計、貴金屬、蓄音器、寫眞機 森洋行 中央通り四八

募集

女子會計事務員 數名

年齡不問、有經驗高女卒程度希望す

新京大同大街東京海上ビル二階 淺野物産株式會社新京支店

王道書院第三期聽講生募集

本書院は故鄭孝胥先生の提唱に由りて創設せられ、日滿有力者多數の援助を得て民生部に立案して開設せる所にして專ら王道精神を體得してその實踐を修練するを目的とす、今次日高丙子郞先生を院長代理に招聘し來る四月一日より左の如く第三期講義を開始す、日滿系各四十名の聽講生を募集す、詳細は直接問合せられ度し

毎月曜日 自午後七時至九時 論語講義 岩間德也先生

"火" 大學講義 會恪先生

"水" 精神講話 日高丙子郞先生

"木" 經書講義 佐藤膽齊先生

"金" 禮記講義 習文珙先生

新京東五馬路(滿鄉公館內) 王道書院 電(三)三五三

男女事務員募集

一、資格 高等小學校卒業以上の學力を有する日本內地人

一、申込締切 四月三日

右希望者は自筆履歷書に身體檢査證(滿鐵又は市立病院)寫眞を添へ申込せられ度

新京交通株式會社庶務係

新設認可 商業學校生徒募集

一、募集人員 第一學年約百名

一、修業年限 四ケ年卒業

一、學校資格 日本甲種商業學校同格

一、入學資格 尋常小學校卒業以上

一、願書受附 四月四日迄

一、入學試驗 四月五日

校內寄宿舍有り

學則並願書入用者は二錢切手封入本校に申込れたし

財團法人 大道館國民高等學校 哈爾濱市森林街二〇號(電話五〇二四番)

女子給仕募集

一、人員 若干名

一、資格 高等小學校卒業程度內地人年齡十八歲未滿

一、手續 毎日午前十時より午後四時迄の間に左記へ履歷書持參本人出頭のこと(四月五日締切)

新京大同大街二一三ニッケビル 滿洲鑛山株式會社 庶務課人事係 電二一四九〇四番

急募

産婆及看護婦若干名(但し日本人に限る)

希望者は履歷書持參御出下さい委細面談

沖津醫院

家庭教師を求む

一、生徒 男子中等學校三年生

一、時間 毎夜七時頃より二時間位宛

一、期間 向ふ三ケ年

御希望の方は自筆履歷書に可成的寫眞及最終學校の成績證明書を添へて三十一日迄に御郵送下さい面會日は追而御通知致します

姓名在社

新京特別市公告第二九號官廳第二八號

康德六年度公園內賣店許可入札ノ件

首題ノ件左記ノ如ク入札ヲ執行スルニ付右公告ス

記

一、種別並員數

公園別	簡易賣店	寫眞營業
兒玉公園	二個所	一個所
大同公園(白山及牡丹公園ヲ含ム)	一個所	一個所

二、營業時間 自康德六年四月十日至同年十月三十一日

三、入札執行

1、申込受理 本公告發表ノ翌日ヨリ 市公署營繕科管理股

2、申込締切 康德六年四月四日

3、申込保證金保管 市公署會計科

4、入札場所 市公署會計科

5、入札期日 康德六年四月五日午前十時

尙詳細事項ハ市公署營繕科又ハ各公園事務所ニ照會スベシ

康德六年三月二十五日

新京特別市長 于靜遠

春の雜貨 興彩會

麗朗興亞・春を彩る明快優雅な今春の新製殿方御婦人向服飾雜貨の粹を網羅して

開催中 31日まで

出陳品

ショール・パラソル・手袋 スエーター・ハンドバツク 鞄・中折帽子・ハンチング ネクタイ婦人子供帽子・ワイシャツ・靴・ベビ用品・旅行用品・履物など

會場五階 ギャラリー

三中井

會葬御禮

殉職社員佐藤濱、及弊社事業請負者北滿林業合資會社々員殉職者山崎憲、謙坪田寶作、永井菊治郞、三戶部秀雄、吉岡唯義吉成孝之、同夫人キク子の諸氏社葬の際は御多用中御會葬被成下御芳志の段厚く御禮申上候一々拜趨御禮可申上筈の處乍略儀以紙上御禮申述度如斯御座候敬具

康德六年三月廿九日

滿洲林業株式會社 理事長 棒葉可省

草繩 製造卸 小賣商 石井洋行 新京大經路四三 電話②五七〇二番

「沈淸傳」を見て

金昌信

「沈淸傳」は世人の周知の如く朝鮮古典文學を代表する作品である。京畿道の黃や桃花村に沈學敎といふ貧しい盲人が住んでゐた。元は立派な家柄の兩班であつたが、中年になつて失明してから家運が傾いた。妻は沈淸を生んで七日目にこの世を去つた。沈學敎は娘を抱いて一本の杖を頼りに村中を彷徨ひ乍ら、貰ひ乳をした。盲目の父に育てられた沈淸は父の憐な身の上を思ひ何とかして父の眼を治したいと明暮れ念願した。或日父が誤つて池に落ちて溺死しやうとする所を救けた崇恩寺の住持が自分の寺の佛樣に三百石の供養米を納めて願をかけたら直くに目が開くと告げた。沈學敎は即座に三百石の供養米を納めることを約束し奉加帳に書き入れた。父はその出來事を沈淸に話した。その頃、南京行の商船が村近くの浦口に入つた。南京まで往くには臨塘水と言ふ險難な航路があつた。そこには恐しい水神が居て必らず美しい乙女を犧牲に供へなければ神の怒りで難船すると言ふ傳說であつた。そこで淸は身代三百石を貰ひ、水神の犧牲となつて父の念願を叶へやうと決心した。幾日か後淸は乘船した。やがて臨塘水に近づいた。淸は故鄕の父に向ひ、最後の別れを告げ逆巻く怒濤に身を投げた。孝女の一念神に通じてか間もなく沈學敎は目が開いて再び明るい世界を見ることが出來た。これが沈淸の主なストリイである。

□　□

監督の安夕影は文藝家、脚本家又畫家として多能多才の人物である。朝鮮映畫のために數多の脚本は書いたけれど、メガホンを取たのはこの「沈淸傳」が初めてである。

□　□

「沈淸傳」は一小市民の出來事を忠孝を基調に描き前半は綺麗なツイブで朝鮮民族のみが持つ風俗(踊りの場面)を要領よく摘出し後半における盲目人の心理描寫になんらの不自然な技巧を用ひず、沈淸を鬼にたせる場面などに優れた表現をみせてゐる。コンテイから書くと鬼ごつこがはじまり沈淸鬼になる(キヤメラ移動撮影)暢氣で旋廻つてゐた鬼が突然立ち止る(キヤメラ鬼にクロオズ・アップ)そのとき私達は、沈淸の父を聯想することが出來る。

またその前夜の場面である。沈淸は俯向いて泣いてゐる、一言も語らない(キヤメラ、蚊帳を通して斜め俯瞰)唄が靜かに、バスで抑へてつねに動的である。映畫は靜的であつてつねに動的であらねばならぬといふのは、私はキヤメラの位置と俳優の表情で十分に劇的感情が分るからである。こんな心理描寫は、朝鮮ではさらに見られるものではない。

□　□

不快に思つた場面は、父が目を明ける場面である。原作は父が目を明けて娘と再會する、と書いてゐる。これは脚色李茶世氏の責任を負ふところであるが、映畫の脚色に當つて必ずしも、原作のまゝ脚色しなければならぬ鐵則はない。私は脚色といふものは原作をきづつけなければいゝと思ふ。といふのは、原作をありのまゝに脚色するよりも原作の生命を、完全に消化して觀客に傳へれば脚色の仕事が終るからである。なぜ父が目を明ける場面が不快であるかといふ理由を云はゝ、父は沈淸の孝心をかもす。料理材料であるからである。だから、沈淸は三百石の供養米に、身を賣り水神の犧牲となる、これだけでもはや原作の生命をきづつけず、忠實に觀客に傳へたにかゝはらずあの下らない場面のために、折角のリアリテイが通俗主義に流れたからである。然しこのやうな缺點はあつても不振の朝鮮映畫界にこんな佳作を送つたことはわたしは嬉びに堪へぬ次第である。

陽春四月の呼び物 東海林太郎一行 七日より豊劇開演

陽春四月の劈頭を飾る豪華演奏會、流行歌レコード界の第一人者ポリドール專屬歌手東海林太郎を中心に、同じくポリドールの專屬歌手で東海林盤のよき協力者としてお馴染みの結城道子、セロ奏者として知られる高勇吉の演奏陣に舞踊の藤蔭千枝、漫談の西村小樂天を加へ、更らにこれに菊池博(ピアノ)東海林太郎サロンオーケストラの伴奏陣を配した一行十餘名の大演奏會は四月七日より三日間豐樂劇場において開催されることに決定した、一行は既に大連を振り出しに沿線各地における演奏會において白熱的好評を博し、連日ラヂオ放送によつても全滿に呼びかけてをり早くも國都開演に寄せられる異常な人氣を豫想せしめてゐる【寫眞は東海林太郎】

『早春』と『思ひ出の曲』登場

新籌歐洲映畫三十本を有する東和商事は更に獨逸映畫の眞價を發揮すべく、陽春提供の作品を検討中であつたが、先づ第一彈として「デトレフ・ジールク監督、マルタ・エゲルト、ヨハネス・ヘレスタース主演の音樂映畫「思ひ出の曲」を提供、次いで獨逸映畫十年振りの傑作と言はれてゐる「早春」を陽春の銀幕に贈ることになつた、これはラインホルト・シュンツエル監督になる少女の心理を描いた逸品で、名女優リル・ダゴファー、天才少女ザビーネ・ペータース、ケラルデイーネ・カツト共演になるウファ映畫、封切の曉には「制服の處女」以上の反響を期待されてゐる

クローフオード離婚

銀幕の女王クローフオード嬢と色男フランショ・トーンの結婚は一時ファンを喜ばせたものであつたがクローフオードは此の程フランショ・トーンに對し離婚訴訟を提起した訴訟の理由は「精神的虐待」と言ふにあるが具體的に擧げた所を見るとクローフオードは「妻として善良且忠實であつたにも拘らずフランショ・トーンは彼女が映畫人として活躍するのを好まず撮影時間で身體が縛られてゐるにも拘らず彼女が撮影で疲れて社交界へ顔を出す事を嫌ふとトーンは不機嫌になつたり怒つたりし數日間も口をきかない」と言ふにある、尙彼等の結婚は一九三五年で結婚三年半で離婚となつたものである

仙人掌

新京人はやはり大物が好きだと見えてミス東洋の草間房江は相當の牽引力を示してゐるらしい、先夜行つてみたら仲々の繁昌振りであつた▼そのほか新人多數が此處には現れてゐる、曰く艶子、曰くかほる、曰く叶子、曰く早苗、曰く伏見、曰くつばき、曰く淸瀨、曰くみどり等々、ちつとやそつとでは覺え切れない▼その中で叶子といふのは卵みたいな顔をした可愛い子、つばきといふのは一寸野性的な表情と物腰の子であることだけを覺えて歸つた▼連中、數日前には觀光バスに乘つて新京の全貌を一覽した由、そしてその結論は「新京は仲々良い所だ」といふのに一致したとか、それはお世辭にしてもまあ良い心掛けであらう▼過ぐる夜のこと大きな芳子さんと普通型の濱野さんのご人が共に店を終へてからの歸途南廣場から大和通りの坂にかけて何か聲高かに話しながら洋車を走らしてゐた、初めの裡は二台併行してゐたのが坂の途中からどうしても並ばなくなり段々後先距離が離れてゆく、後なる車の上の人、話がよく聞きとれないかして頻りに焦立つて「快々的、快々的」と甕高かに叫ふが、當の洋車夫は汗ダク、どうしても追つきませんといつた難澁の有樣、これは追つかないのが當り前、言ふ方が無理といふもの、後の車の上には芳子さんがゐる、大變なお客さんを拾つたと洋車夫後で考へたことだらうが、芳子さんに限り料金は何時も二人分拂ふことになつてゐたのかどうかそこまでは知らない

雜音

帝都キネマと銀座キネマけふから寫眞替り、前者は二日間の短期プロ、後者は大都映畫の三本立、何れも第二陣の動員である

▼帝キネの方の二本は藤原釜足、岸井明の唄ふ明治物「風流演歌隊」と東寶系スター總動員の「樂園の合唱」題名だけでは二本とも唄つてゐるのがこのプロの取り柄▼銀キネの方は杉山昌三九、三城輝子主演の「野狐三次 春霞初出の纏」中野英治、川上朱美主演の「スパイ爆撃」琴糸路、水島亮太郎主演の「新婚はづかし」の三本、大都プロは何時も盛りがいゝ

東京・本郷・神誠館

木曜 舊二月十日 丙寅 大安 朔 角宿

●一白の人 美衣美食に流れず程を守れば吉日たるべし 辛と東と乙が吉
●二黑の人 一旦の惱みはありとも後は却て安樂となる 艮と丙と西が吉
●三碧の人 焦るときは手中の寶も失ふことある注意日 南と壬と東が吉
●四綠の人 思慮分別のある日諸事目上に問ふが安全 南と坤と艮が吉
●五黃の人 收支に目を配りて油斷なければ吉日となる 艮と辛と丙が吉
●六白の人 一時の辛抱より大なる幸福を生み來たす日 西と北と壬が吉
●七赤の人 隆運に向ふ日旅行企業入學何れも吉 西と北と南が吉
●八白の人 出世の途開け來る好運日增資增築何れも吉 艮と北と丙が吉
●九紫の人 目上に反抗する氣分の長ずる日十分愼むべし 北と西と東が吉

中古カメラ売買 乾寫眞機店 新京銀座電③三三九〇

四月一日(二日間) 四月二日 公會堂
梅中軒鶯童
獨流名浪曲鶯童師三年振御見得
壓倒的名聲恍惚の名調今や全國を風靡せり
會員割引券 各理髮店發行

食事 ビフステーキと茶房 日本橋茶房

映畫は日活
滿員御禮
空襲
日本國民は一人殘らず御覽下さい!本邦最初の大防空映畫
主演 尾上菊太郎 月形龍之助
松平長七郎
平日十一時開映
新京キネマ

三十一日より上映

片岡千惠藏 轟夕起子
戰火に彩られた純愛と復讐を描く大スペクタクル
燃ゆる黎明
マキノ正博監督
北へ歸る 多摩川異色篇 花柳小菊・黒田記代 見明丸太郎・伊澤一郎
同時上映
朝日座

菊池寬作・蛭川伊勢夫演出潑溂たる大傑作品
結婚天氣圖
佐分利信 三井秀男 × 桑野通子 三浦光子 新スター 木暮實千代 主演
戀愛結婚か?見合結婚か
結婚後の戀愛問題は如何?
何にして解決すべきか?

31日封切 「忠次旅日記」同時封切 長春座

東海林太郎大演奏會

絢爛・豪華・花と咲き
出る歌と踊の桃源境!

東海林太郎

ポリドール・レコード專屬歌手 東海林太郎
ポリドール・レコード專屬歌手 結城道子
セロ獨奏 高勇吉
舞踊 藤蔭千枝 藤蔭靜枝代演
司會漫談 西村小樂天
ピアノ伴奏 菊池博
伴奏 東海林太郎サロンオーケストラ

36CI・C

壹圓引き御優待!
御愛用の證としてヘチマコロン又はヘチマクリームの外函を御持參の方に限り御入場料金の壹圓引きにて入場出來ます。

四月七日・八日・九日
新京 豐樂劇場

結城道子

高勇吉

西村小樂天

藤蔭千枝

ヘチマコロン愛用者御優待一圓引き

晝夜用心記（一二〇）

三村伸太郎 作　木下大雍 畫

人さまざま（十）

神田の四軒町の長屋である。この頃、ときどき、この長屋に鎌倉河岸の專助が、姿を現はす。

この長屋の連中は、誰もかれも皆、專助を嫌な野郎だと思つてゐる。

今も、專助は、ふらりと、井戸端の前の、源兵衛の家に這入つて行つた。

兒玉源兵衛の宅には、町内で物識りの金兵衛老人が來て話し込んでゐる。

『どうも世間も、色々と物騒なことになつて來ましたな……これからどういふことになりますかな』

『さあ、どういふことになりますかな。……我々が心配しても、しなくても、物事といふものはなるやうにしかならないでせう』

『さう兒玉さんのやうに、坊主のやうなこと言つて貰つては、話にならンが…然し、何んだな、ちとやり過ぎだな』

『さうかな』

『そこの、淡路町の阿部伊勢守様の邸に預けられてゐる頼三樹三郎とか、伊丹蔵八とか山田勘解由とかいふ人物は、なかなかどうして立派な者だといふ話ですな…番人の人が感心してゐましたよ』

『それはさうだらう。どの人物をとつて見ても、今度京都で召捕られた人物は、見識のある立派な連中だ……』

『幕府の方で、どういふ處置を取りますかな……一つ間違へば、飛んでもないことになりさうですな』

『大老も、大變だな……』

兒玉源兵衛は、ぽつりと、井伊大老に同情したやうな言葉を吐く。

『拙者などは御政道の事は一向分らんが……髪床や居酒屋で、その場かぎりの勝手な熱を吹くのと違つて、日本といふ國を眞劍に背負つて立つてゐるのだからな……そこに行くと、水戸の齊昭などは、いさゝか髪床議論に類する。責任のない立場で、言ひたいことを言つてゐるのだから、議論だけは、立派だ……あゝいふなのを、志士たらしといふ……』

『志士たらし？』

『女に氣に入るやうな事ばかりいふ奴を、女たらしといふし……』

『成程……』

『勤王とか攘夷とかいふ議論倒れの、若い連中を煽て上げて、氣に入るやうなことを言ふのが、志士たらし…』

去年の九月に、京都方面で手を入れた井伊大老派の、勤王志士に對する秘策は、あまりにも辛辣であつた。事件の範圍は思はぬ方面にまで擴がり、京都の宮家堂上にまで禍を及ぼし、その活動は水戸、尾張、越前など、徳川家一門にまで及ぼうとしてゐる。

舊臘京都から、多くの志士達が道中を厳重に警護されて續々と江戸に送られて來た。

江戸では、今、その噂さで神經が尖つてゐた。

兒玉源兵衛にして見れば大老井伊掃部頭の懐中刀と噂さをされてゐる宇津木六之丞とは、舊知の間柄であるし、宍戸小次郎は、宇津木の命を受けて、京都方面に潜行してゐる筈である。大老贔負は當然のことであつた。

『それはさうと、あの、宍戸さんは、どうして居られるかな――』

金兵衛老人は、思ひ出したやうに、かう源兵衛にたづねる。

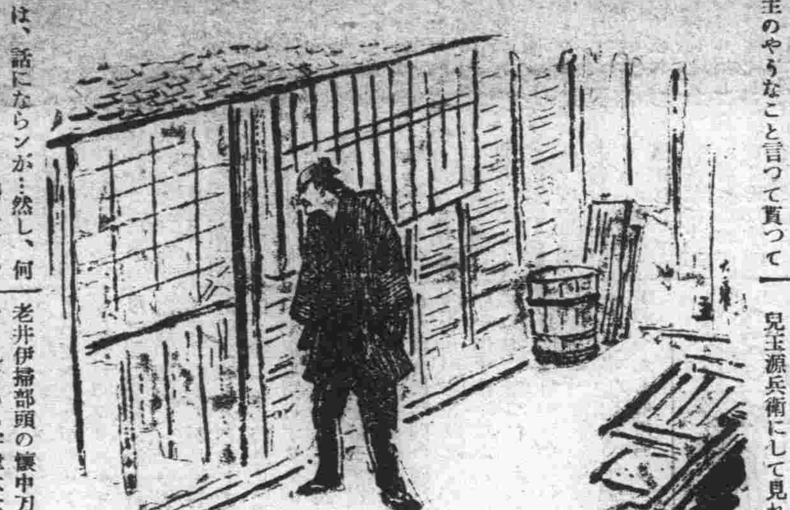
『長いこと、お目に掛からんし、この頃は、碁の相手がなくて、退屈で弱つて居りますぢや』

『成程……ご老人には、丁度い丶對手でしたな、宍戸は……』

『いやく、さうでない……やつぱりな、宍戸さんには、二目は置いて貰はんと、ほんとに打てません……』

金兵衛老人が、かう話してゐるところに、まるで影が射したやうに、鎌倉河岸の專助が、ひよつこりと門口に立つた。

とりやうによつては、先刻から、門口の蔭に佇んで、話を盗み聞きしてゐたのかも知れなかつた。



商況欄（二九日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊 [illegible]
紐育金塊 三五弗〇〇
倫敦銀塊 一九片一六分五
同先物 一九片八分五
紐育銀塊 四二仙四分三
孟買銀塊 五二留比一六分七

▲市俄古小麥
五月限 六七仙四分三
七月限 六七仙四分三
九月限 六八仙四分三

▲紐育棉花
現物 八仙九〇
五月限 八仙一五
七月限 七仙九六
十月限 七仙五七
十二月限 七仙五二
一月限 七仙五一
三月限 七仙五六

▲印棉
ブローチ 一五五留比二分一
オームラ 一四三留比四分三
ベンゴール 一二六留比四分三

▲カルカツタ麻袋
鐵紡 [illegible]留比八分三
青紡 二留比四分一

▲紐育株式
スチール株 五五弗〇〇
アナゴンダ株 二六弗八分七

▲外國爲替
米英爲替 四弗六六仙四分一
米日爲替 二七弗三一仙
米支爲替 一六弗二五仙
米佛爲替 二仙六四・一六分三
英米爲替 四弗六八仙二五
英日爲替 一志二片〇〇
英支爲替 八片八分三
英佛爲替 一七六法郎七八
印日爲替 一七八留比八分三

▲滿洲中銀爲替
紐育向 二七弗一六分五
倫敦向 一志二片〇〇〇

▲阪神爲替
對米 賣 二七弗一六分五 買 三一分二
對英 賣 一志二片〇〇〇 買 一志二片六四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付 大引
東新 [illegible]
大新 [illegible]
鐘紡新 [illegible]
東株新 [illegible]
日産新 [illegible]
郵船新 [illegible]
日石 [illegible]
日立 [illegible]
東工業 [illegible]
電工 [illegible]
東電 [illegible]
日鐵 [illegible]
鐘新 [illegible]
日曹 [illegible]

▲大阪株式（短期）
大新 [illegible]
新東 [illegible]
鐘紡 [illegible]

▲大連株式（短期）
滿業 [illegible]
日鑛 [illegible]
五品 [illegible]
東新 [illegible]
滿紡 [illegible]
鐘紡 [illegible]
新鐵 [illegible]
新紡 [illegible]
大新 [illegible]
土木 [illegible]
豆新 [illegible]

各地商品市況
▲大阪綿糸
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]

第一回増産計畫完成 筑豊合同炭鑛株 [illegible]
福や株式會社

▲大阪綿布
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]
九月限 [illegible]

▲東京人絹
當限 [illegible]
先限 [illegible]

▲大阪棉花
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]
九月限 [illegible]

公債株式　大一證券　吉野町一丁目　電話③5977.5604.4208

▲大阪期米
當限 [illegible]
中限 [illegible]
先限 [illegible]

▲大阪人絹
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]

▲横濱生糸
先物 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]

各地特産市況

▲新京
●大豆　寄 引 出來高
先限 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
●高粱　寄 引 出來高
先物 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]

▲大連
●大豆
袋入 [illegible]
三月限 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
●豆粕
現物 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]
●豆油
現物 [illegible]
四月限 [illegible]
五月限 [illegible]
六月限 [illegible]
七月限 [illegible]
八月限 [illegible]

性病科 婦人科 産科
沖津醫院
院長 醫博 沖津亘
室町二丁目 電(3)5689

銀座キネマ　電③三八四六五
豫告 四月一日封切 市川右太衛門主演 伊達大評定
森靜子・山井くみ子主演 女難突破
廿九日より卅一日迄

ニユース		1,00	4,46	7,15
新婚はづかし		1,30	4,26	7,35
スパイ爆撃		2,1	5,21	8,3
春霞初出の纏	12,00	3,06	6,1?	9,22 10,2

階上階下五十錢均一

帝都キネマ　電(二)四〇五
次週三十一日より レミセラブル 第二部 ロッパの頬白先生
日曜・祭日は十時 ジャンバルヂャン

ニユース			3,00	6,3
はたらく一家		12,00	3,35	7,10
ジャンバルヂャン		1,1	4,45	8,20 10,10

廿三日より廿八日まで　階下八十錢

長春座　電③五七六六
忠次旅日記　結婚天氣圖　次週封切　八十錢

ニユース			?,24	6,39
沈清			2,56	7,11
權太の小判		12,00	4,15	8,30
女ごころ守り		1,12	5,27	9,43 10,49

廿五日より午[illegible]

豊樂劇場　岸本チエーン映畫御案内

薔薇の眉		1,40	4,30	7,2?
ニユース	12,0?	2,50	5,4	8,30
第一線の人々	12,00	3,10	6,20	9,10 0,1?

金四十錢　廿七日より卅日まで

新京キネマ

ニユース		1,18	4,8	7,18
松平長七郎	11,00	2,0	5,00	8,0
空襲	12,03	3,03	6,03	9,0 10,12

日曜・祭日は午時開映　廿八日より四月三日まで　階上階下八十錢均一

朝日座
豫告 三十一日より 花柳小菊 見明凡太郎主演 北へ帰る
千惠藏・夕起子主演 燃ゆる黎明　朝日座
次週三十一日より 家庭日記大會 男伊達八百八丁 豊劇
四日—五日 大菩薩峠大會　六日—十一日 遲咲きの花 聯隊の花嫁　新京キネマ

國定忠治 信州子守唄		2,18	6,28
ニユース		3,36	7,46
一休さん	12,00	4,10	8,2
歌姫懺悔	1,04	5,14	9,24 10,25

四十錢均一　廿八日より卅日まで

朝鮮鎭南浦産のおいしいリンゴを召上れ！
リンゴ大量入荷大廉賣
一箱四貫匁入が六圓より七圓五十錢迄
丸福果實店
銀座新道角　電話③六三二六番

松竹の
家庭日記
—前後篇同時公開—

松竹の配役は日本一！
これ以上の豪華スタッフは松竹ならでは配せない！
吉屋信子 原作 大毎・東日連載
脚色 池田忠雄
清水宏 監督
撮影・齋藤正夫
上原謙 辻一郎
三宅邦子 紀久枝
桑野通子 卯女
三浦光子 八重子
高杉早苗 品子
佐分利信 修造
豊劇

營業御案内
海陸運送及運送取扱、通關代辨、倉庫及金融、火災海上運送保險
荷造及市內運搬、引越荷物、人夫供給、委託賣買
新京富士町二丁目二十七番地
國際運輸株式會社新京支店
電話 事務所 代表(3)六九一一
支店長席 庶務係 經理係 保險係 金融係 倉庫係 運送係 發送搬係 トラツク係 勞務係 重役首席室 重役附
直通電話
庶務係 到着係 鐵道集貨取扱所 貨物通關 稅關構內詰所 手小荷物取扱所 荷造係 日出町倉庫 專用線倉庫 石炭運搬係
(3)六八七九 (3)二四八五 (3)二六六五 (3)三〇五九 (3)二六六二 (3)二一九六 (3)四六三五 (3)六〇四二 (3)五一九七 (3)六八八〇 (3)二五一〇 (3)二一三八 (3)五八八九

貸出勉強　大々勉強　質
御徳用質流れ
春の洋服類
新京祝町三ノ三
三浦屋質店
電③三七七五番

引越荷物
荷造運送
永楽町三丁目卅一
丸一公司
電三三八四三番

（完備入院室）
順天醫院
内科 醫学博士 小槗茂穂
外科 醫学博士 高槗善雄
産婦人科 専門医学士 江部正保
レントゲン 物療科 医学博士 高槗善雄
新京駅前 電③三六九〇（受付）三六七七（病室）
院長 医学博士 小槗茂穂

和室・洋室 各室卓上電話附 優雅ナ茶室、撞球場アリ
大都ホテル
日本橋通り一五 驛へ二分
大都グリル
[illegible]
電③ 6016 6017

新高のバナナキャラメル
坊ちゃん嬢ちゃんのお友達
新高のバナナキャラメル

榮養保健菓子
ラクダ
上野醫學博士推奨
讀書、運動 散歩に 御愛用下さい

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

床廻材 ベニヤ板 櫟甲板
吉川商會
新京老松町七 電③二九三番

日滿開拓國策强化へ
現地案に再檢討
基本要綱 四月中決定の運び

【東京國通】わが對滿大量開拓民國策の根本方針を決定すべき臨時滿洲開拓審議會は愈々來る五月下旬東京に開催されることになつたが、拓務省ではこれが準備として廿九日午前十時三十分より首相官邸に滿洲開拓民準備委員會を開催、萩原拓務次官、原對滿事務局次長以下各省關係官約八十名出席、萩原次官の挨拶あつたのち原對滿事務局次長を座長に推し、ついで安井拓務局長より現地案の成立經過ならびに大綱を說明したる後、今後の方針として現地案を基礎資料として日滿兩國一體の案を作る事としたき旨を述べ更に今後の取扱ひにつき種々懇談を遂げ午後零時半散會した而して準備委員會としては開拓國策の重要性に鑑み現地案を凡有る角度から根本的に再檢討する必要を痛感し卅一日より【第一】開拓民區分、鮮人問題、各開拓民機關の統制問題、青少年義勇隊の問題【第二】開拓地の行政經濟機構【第三】土地制度問題、農業經營、保健衛生問題【第四】開拓事業處理機關、財政經濟【第五】開拓者救濟、教育、輸送問題、分村計畫負擔整理の各分科會を隨時開催し遲くも四月中には眞に日滿一體不可分關係を强化すべき開拓國策の基本要綱を決定することゝなつた、なほ五月下旬開催の臨時滿洲開拓審議會は首相を會長、拓相を副會長として各省次長その他關係官、學識經驗者を網羅する筈であるが、右に先立ち五月上旬日滿開拓問題懇談會を開催して各分科會において決定を見た基本要綱につき腹藏なき懇談を遂げる筈である

高松宮殿下北京天壇御視察

紫電と雷鳴の中を 武寧城に一番乘り
泥闇の强行軍七時間

【武寧廿九日發國通】堅城武寧は物凄い雷鳴と紫電のなかに陷落した、記者は此夜豪雨に打たれずぶ濡になりつゝ道をさぐり岩崎部隊の尖兵とゝもに武寧に入つた、以下はその一番乘の記錄である、廿八日夕刻まで城外東方一里の線を死守せる敵陣からチエコ機銃が散射を續けてゐた、支那軍は夕刻とゝもに猛攻を開始したわが軍の進擊により總崩れとなつて敗走し始めた、わが部隊が追擊する武寧東方一里半の地點に在つた記者は大急ぎで尖兵に追從すべく午後七時頃武寧街道上を行く途中左側面の山から射擊されたゝめ時間をとり漸く岩崎部隊に追ひついたのは午後十時であつた

砲列は すかさず迫射し、步兵先刻まで激烈を極めた敵小機銃陣がぴつたりと止り無氣味なほどの靜寂さ、これを破るものは四邊をぱつと映出して火を吐くわが砲擊のみだ、敵は逃げてゐるらしい、全員前進だ、十時半頃前方にひらめき出した稻妻が十一時には空一面に電光の網を張り猛烈な雷鳴が空一杯に轟きはじめ、それにつれ沛然たる豪雨が襲來、その中を默々として將兵は前進する、夜半十二時過ぎ記者等は全身ずぶ濡れとなりリユクサックの重さがこたへて來る、雷鳴は愈々激しくなり紫電がさつと空を走る、濡れた鐵兜と銀色に光る銃劍の逞しい兵隊の二列縱隊の姿が繪の樣に浮び出る一瞬電光が消えて何も見えぬ、眞の闇だ、前の兵隊の足音だけが賴りである

道路には二、三百米置きに物凄い戰車壕が掘られ、あるときはその橫の泥水に足を突込み辷り、あるときは壕の

中央に 退却する支那兵達のため架けられた幅五寸程の細い橋を踏辷らしさうになつて渡つたり、闇の中の言語に絕した苦勞に時間をとり既に廿九日午前一時もう武寧城に迫つてゐる時間であるが、電光ひらめく度に浮上る前方の風景の中には城壁らしいものはなかなか見えぬ、そのうちに突然靜寂を破り部隊の先頭附近にけたゝましく機銃が鳴つた、途端二列縱隊はさつと道路の兩側に別れ無言のうちに伏せる、再び機銃が鳴つた、すると伏せてゐた兵隊達は立上つてまた列を組んでどんどん前進して行く、何のことはない聽いてみれば前方の警戒兵が道路を彷徨する十數名の敗殘兵をやつゝけたのだとのこと、その頃から時々銃聲が前後左右で聞えはじめた

敗殘兵が出たのだ、左方の高地からは敵の重機が雷光のやうに絕えずわが部隊を猛擊する、然し進軍は一糸亂れず相變らず肅々として續けられる、豪雨で道は泥澤と化し全員泥だらけとなり戰車壕にころげ込む、殆んど一分置きに光る紫電に目は晦む、敵の狙擊と耳を聾する

雷鳴の 中を進む皇軍の默々たる進擊こそ涙ぐましいほど壯烈な光景であつた

午前三時遂に堅城武寧城壁に辿りついた、この時雷鳴は愈々激しく紫電天地を蔽ひ先頭を切つて嚮の占領をした岩崎部隊全員の七時間に亘る夜行軍の後とも見えぬ意力に溢れる顏を更に一閃鮮やかに描き出すのであつた

英人拉致事件 皇軍關係なし
北支軍司令部發表

【北京廿九日發國通】北支軍司令部廿九日午後三時卅分發表＝去る三月十七日天津において發生せる英國人拉致事件は英軍司令官の懇請に基き現地部隊の獻身的努力により漸次救助の曙光を認めつゝあり右事件に關聯し巷間時に外人方面においては該犯人と皇軍との間に何等かの連絡あるやに傳へられたるも右は全然事實無根にして皇軍を誣ふるも甚しきものなることを附言す

南昌占領は 極めて有利
ヘラルド紙所論

【ニユーヨーク廿八日發國通】廿八日附ニユーヨーク・ヘラルド・トリビユーン紙は日本軍の南昌占領を大々的に報じ日本は戰略上極めて有利な據點を得たものだとして左の如く論じてゐる

南昌の喪失は支那軍にとつて尠からぬ打擊である、このため支那政府は從來食糧供給を得てゐた杭州、南昌間六百哩の鐵道沿線地帶を失ひ他方日本は更に西方長沙に進む根據地を得たからである、長沙の占領により日本は揚子江上流と廣東地方を結ぶ支那側の交通を容易に遮斷し得るから次の進路を長沙方向にとることは有り得る

陸鷲、山西南部に活躍

【○○基地廿九日發國通】陸鷲須藤部隊は廿八日○○機を以て山西省南部澤州、潤城鎭附近に集結中の敵に爆擊を加へ、さらに他の一部は京漢線許州西南地區の敵を爆擊大打擊を與へた

贛江を更に進擊
海軍各部隊の活躍

【上海廿九日發國通】艦隊報道部廿九日午後四時發表

△中支方面

一、吳城に突入せる江遡航部隊は廿七日午前九時進擊を再興、水路啓開、機雷處分の難作業を行ひ三州頭附近まで進出せり、一方陸戰部隊は江上遡航部隊に併行し右岸の敵を驅逐しつゝ安塘湖南方に進出、廿七日夜は敵と對峙のまゝ警戒駐せり、廿八日陸戰部隊は北高山敵陣地に突入、午前六時四十五分同地を占領、續いて敵を南方に驅迫し追擊の手を緩めず追擊を續行、同日午後三時卅分昌邑鄕一帶を完全占領せり

二、航空部隊は廿八日低雲小視界の惡天候を冒して遡航作戰に協力すると共に浙線に沿ひ吉安道の敵交通機關及び敗走する敵大部隊を攻擊し甚大なる損害を與へたり

△南支方面（廿七日戰況）

一、珠江々上部隊の一部は陸軍の揚奇（西江の支流廣東南方四十キロ）攻略作戰に協力、陸軍部隊の水路教導及び上陸掩護に任じ、陸軍上陸後はこれと密接なる連絡を保ち江岸の頭敵を制壓しつゝ桂州西方隣接部落小欖、馬寧方面において敵の退路を遮斷せり

二、南支航空部隊の一部は廣東南道の要衝廣州城內外を爆擊多大の損害を與へたるほか他の一部隊は海南島の殘敵偵察を實施せり

首相、議會後初會見
政府當面の諸問題に關して
記者團に抱負を披瀝

【東京國通】平沼首相は廿九日午後官邸で記者團との議會後初の會見をなし、首相の抱懷せる抱負、經綸並に當面の諸問題について左の如く忌憚なき意見を吐露した【寫眞は平沼首相】

◇　◇

政府の施政方針は既に議會で闡明してゐるので今後は順次これを具體化して行く、しかして先づ第一に力を入れるべきことは國防の充實、生產力の擴充であるが、このためには物資動員計畫の

媒介を 待たねばならぬ、議會を通過した豫算も國防と物動計畫とが双方相俟つてはじめて實行出來る豫算であり、その目標とするところは國防力の充實を期するために大多數の物資を國內で自給自足せしめるといふことにある、これが完璧を期するためには內政の改革も必要となり、今後は現在の物資動員計畫と併行して人的、技術的動員計畫をせねばならぬ、國防充實と生產力擴充の爲には現在の統制を更に强化するの必要があらう統制の範圍程度は具體的に云へぬが必要な部分から國家總動員法を發動させて行く考へである、勿論國民に總てその所を得させることは日本の政治の重點で統制による犧牲を最小限にすることについては充分注意を拂つてゐる、兼任の遞信、拓務兩相を補充する方針であるがその時期については云へぬ、內閣の改造はしない、また

閣僚の 入替へも大體しないつもりである、近衞無任所大臣もこのまゝ當分やつてもらつて各部連絡をはかればそれで充分であるから殊更變更するやうなことはしない、しかし貿易行政に關する機構については色々考へてゐるから何れ具體化したい、文官任用令は改めなければならぬが、當分身分保證令を撤廢する必要はない、任用令改正案は既に出來てゐるので近日決定の運びとなるだらう、事變處理については前內閣によつて既にその根本方針を決定確立してゐるのでこの方針に從つて着々進めて行く、再度聲明を發する考へは今のところはない、支那に中央政府といふか中央委員會といふかそう云つた中心のものが誕生すると思ふが東亞の新建設について日本と眞に協力するものならわが方は何人でも排斥せぬ、日滿支の連絡統一機關例へば興亞省の如きを新たに設置することは現在考へて居らぬが、日滿支の連絡問題は生產擴充、物動計畫と關聯をもつて來るので考究せねばならぬと思ふ、このためには對滿事務局、興亞院、企畫院の連絡が必要である

連絡を 一層圓滑ならしめるため目下各方面で研究中であるが外交の根本方針については前內閣と異ならぬが之に對處すべき具體的方法は世界の情勢變化に對應して變更して行かねばならぬ、現在全體主義國家群、民主々義國家群とそれぞれのブロツクを形成してゐるが、日本主義は之等の何れでもなく、またこれ等と對立するものでもない、この點についてはすでに累次にわたつて言明した通りである、日ソ漁業問題の成行については樂觀は出來ぬが悲觀はしてゐない、日獨伊の防共協定を今後如何にして行くかといふことについては只今お話しかねる、この問題について近く何等かの聲明を發表するといふことはないが將來その必要はあると思ふ

平嶺齒科醫院
新京中央通（新京神社前）
電3-三三四二

四萬五千噸 米主力艦二隻
即時建造に着手

【ワシントン廿八日發國通】米國海軍は過般來有史以來最大の軍艦四萬五千噸主力艦の建造を考慮中と傳へられたがルーズヴエルト大統領は四萬五千噸主力艦二隻建造に關する權限を附與した旨廿八日ホワイト・ハウスより發表された、なほ右主力艦二隻は即時起工の見込である

【ワシントン廿八日發國通】米國海軍はルーズヴエルト大統領の同意を得、愈々四萬五千噸主力艦の建造に着手することになつたが、本年度にはその第一次建艦計畫として四萬五千噸主力艦二隻を建造すべくその豫算は今議會に提出されるものと見られてゐる、四萬五千噸主力艦の第二次建造計畫もすでに考慮され、明年度以降の議會に同型主力艦數隻の建造豫算が提出されるものと見られる、なほ海軍當局では米國海軍は今後老齡主力艦の廢棄毎に四萬五千噸主力艦を建造し代艦せしめる計畫であると語つてゐる

完全占領公表

【漢口廿九日發國通】午後一時發表＝武寧東北において堅固なる陣地に據り頑强に抵抗し且つ逐次增加せる約九ケ師の敵を攻擊中なりしわが軍は空陸相呼應してこれに徹底的打擊を與へ廿九日午前三時武寧に突入し、午前七時遂にこれを完全に攻略せり

【武寧廿九日發國通】廿九日早朝武寧縣城に突入せる岩崎、江島、井上、高木各部隊は城內に逃げ込ぶ殘敵を掃蕩し午前五時半各城門及び各機關に日章旗を揭げ攻防十日目にして武寧全城を占領した

敵二萬を包圍
南昌西方で殲滅戰

【○○廿九日發國通】わが軍の南昌西北地區に肉薄するを知るや敵は主力部隊は先を爭つて西方へ退却を開始した模樣で、廿七日南昌西方赤田張方面には第十九軍所屬の三個師約二萬の敵が潰走したが、わが軍は時を移さずこれを包圍し目下殲滅中である

中野氏辭任屆

【東京國通】中野正剛代議士は廿九日午後三時二十五分東京驛着上海より歸京直ちに議長官舍に小山議長を訪問議會中自己の行動が物議を釀したことについて議長の勞を謝した、後議員辭任屆を提出した尙中野氏は東方會本部に於て辭任の理由につき聲明書を發表した

偶語

國都驛前の美化運動問題、これは今に始まつたことでない建國當初既に八年前から喧しく詮議立てられてゐる問題である▼春になつたからとて急に汚くなつたわけのものでなく觀光客が今年に限つて訪れるのでもないのに今更こと新しく騷ぎ立てることがすでに醜體である▼これを見ても關係機關の怠慢さがはつきり自白されてゐるといへるのである市中における共同便所の設置問題また然り▼本問題に關しては附屬地地方行政時代から某地方委員によつて叫びが上りその聲は昨年まで續けて來た恐らく今年も續けるに違ひない▼その叫びの中には全部を容れられ難い點はあるにしても多大の示唆を與へてゐることは見逃せないにもかゝはらず今尙ほ實現を見ないのは市當局に熱意のない證據といつて差支へなからう▼南嶺に東洋一の大動物園を設けることも、公園に屋內大プールを設置することは必ずしも惡いことではない▼併し家門のことは後廻しにして先づ玄關から整へることが家を建てる順序である▼大厦高樓の文化都市を誇つて見ても玄關がきたなくちやお手の中を見拔かれ

人事往來

▲小寺仲夫氏（會社員）二十九日來京ヤマトホテル
▲池田幾藏氏（同）同
▲今村茂一氏（滿洲醫大主事）同
▲佐久間彰氏（同和自動車）同
▲多田繁三郎氏（大阪合同專務取締役）大都ホテル
▲馬詰弘氏（會社員）同
▲松尾定夫氏（機械商）同
▲藤原潤平氏（大阪合同奉天出張所長）同
▲倉持博氏（滿鐵社員）同
▲鈴內明氏（會社員）同
▲橋本豐次氏（同）同

久保炭礦長上京

松岡前滿鐵總裁の計畫になる撫順オイル・シエール增產計畫はいよいよ昭和十四年度より本格的具體化を圖ることゝなり撫順炭礦長久保理事は廿九日午後二時より滯奉中の佐々木副總裁と會見、撫順オイル・シエール增產計畫の資金問題につき協議を行つたが、同理事は卅日ののぞみで朝鮮經由東上、中央に對し右增產計畫の內容を說明中央政府の協力を求める筈である

富田興銀總裁

東上中の富田興銀總裁は卅日午後九時三十分着ひかりで歸京した

電氣廳初代長官に平井出局長

【東京國通】四月一日より設置される遞信省外局電氣廳の初代長官の詮衡に就てはかねて鹽野遞相のもとで人選中であつたが、廿八日東京都市遞信局長平井出貞三氏を起用することゝ決定三日の閣議に附議正式決定を見ることゝなつた、なほ同日の閣議において電氣廳官制の決定をも見る筈である

社說

中支戰果の進展

中支那に於ける戰果は愈よ進展し、わが皇軍はつひに江西省の要地南昌をも占領するに至つた。南昌は抗日蔣政權が武漢の失陷後に於ける最重要抗戰據點として武備を固めてゐたところであつて、わが軍は修水を渡つてより僅々一週間のうちにこれを陷したのであり、この赫々たる作戰は世界戰史に未だない程の成功を示したものであると稱せられてゐる。斯くて今や敵は南昌を失つたことによつて浙〇鐵道を遮斷された。由來同鐵道は危急の場合に備ふる糧食その他の輸送路として彼が多端な抗日準備の中に在つて力を入れて築成したものであつたのである。これが役に立たなくなつたことによつて蔣政權が大きな打擊を被ることは極めて明白である。しかして南昌を陷したわが軍は更に又武寧をも占領した。斯くして中支那の重要地帶は悉く我に押へられたのである。蔣政府の焦躁振りも察せられるとともに、また維新政府の側にとつては大きな安定力を加へることになるのも明らかである。すでに蔣政府は政府各機關を重慶より他に移し去つたと言はれてゐる。この上は愈よ雲南の昆明にでも行くほかはないであらう。南昌陷落が第三國に與へた衝動も大きかつた。果して蔣援助がどこまで續けられるか、漸次それは消極的とならざるを得ないであらう

英國の決意如何

ドイツの進出を契機として歐洲の風雲は相當急迫し來つてゐるやうである。ドイツに續いてイタリーも進出の構へを示すに至つた。しかし今後の情勢がどのやうに動いて行くかは專ら英國の出方如何にかゝつてゐるやうである。英國はミユンヘン會議の成功を誇つて好い氣持になり過ぎてゐた感があるやうである。甚だ巧みなドイツの進出振りに今では驚愕し、慌てゝ對外硬の態度を採つてゐるやうな狀態であるが、果してどれだけの決意があるのであらうか。英國國內では相當强硬な意見が出てゐるやうであるが、愈よそれが英國の對外政策として發動する場合、どれだけの積極性を持つたものであり得るであらうか。これまでの多くの場合に見せられた經驗から考へると甚だそれは疑はしいやうに考へられる、そしてそれには英國の軍備擴張が未だ一程度の成績にも達してゐないことが大きな原因となつてゐるであらう。したがつて方策としても英國は何とかして危機の爆發を避け、四、五年後の將來に問題を自國に有利に解決しようとする如き方を取るであらう。斯うした點から英國の今後の態度といふものも自ら察せられるわけである。

中支抗日軍事據點 今ぞ得た兩都市

我が軍早くも復舊に努む

南昌

【南昌廿九日發國通】堅壘南昌は遂に陷ちた、武漢なき後蔣介石が長沙とゝもに唯一の抗日軍事據點と恃んだ南昌もわが部隊の疲れを知らぬ健脚と勇氣の前にはあまりにも脆い陷落ぶりであつた。完全占領の廿七日記者は部隊の突入路である南門から西南一帶に歩を運んだ、街の城外は中支には全く珍らしく野菜や麥畑が青々と續き豚も鷄も道路に遊んで何處か日本の平和な農村を思はせる、城內に近付く道は實に坦々たる道路で蔣介石が南京失陷後の中支における軍事據點の中心地となすため新たに造つたものである、街の南端に素晴らしく大きな塔が立つてゐる、附近に南昌汽車站と書いた建物があつたが敗殘兵が

放火

したのであらう待合室や倉庫の大半は燃え盡しまだぶすぶすと燃えてゐた、そこと背中合せに廣漠として草原が展がり赤ちやけた鐵の門が入口にある、これぞ支那最大の南昌飛行場の廢墟だ、彼の海の荒鷲南郷少佐以下の勇士が數々の武勳とゝもに華と散つた恨の飛行場である、名も知らぬ雜草が生ひ茂つて錆びた入口の門は昔日の面影を僅かに留めるに過ぎぬが約一萬坪もあらうと思はれる草原の中には曾つてのわが爆擊に跡かたもなく破壞された支那第一を誇つた格納庫の形骸が横たはつてゐる、一見鐵屑と煉瓦の山としか見えぬ爆擊された飛行機の燃え殘りがある、格納庫の正面には青天白日のマークが寒々と

敗北

の將軍を思はせる、周邊の兵舍らしい建物も何れもわが爆擊のため夥しい損傷を受けてゐる、曾つての城壁の跡たる周圍約二里半の環狀道路が飛行場の外廓をうねつてをり此處から城內に入る、有名な得勝、順化、永和等の三門も今は昔日の名殘りだに留めない、然し中大街、翠華街等のメーンストリートは人影はないが堂々たる、商業街として殘つてゐる、城內を貫流する〇水と所々に風致を漂らして造られた池の眞中に建つてゐる何々閣といふ建物は何れも古き物語りを偲ばせ水の都、東洋のヴエニスの名に背かない景觀を備へ、敗殘兵の放火も旣に消え城內西端にある抗日の本據南昌行營は三階コンクリートの建の堂々たるもので壁一面に

抗戰

スローガンが書き連ねてあるが今日からは布施部隊の本部に充てられ戰勝勇士の賑やかな笑聲が聞えてゐる、松井、津田兩部隊の將兵は城內各所に駐屯、四ツ辻毎にあるトーチカには着劍もいかめしいわが兵士が嚴然と構へてゐる、北部の南昌病院、南部の報國醫院その他英國系の水電公司等多數し外國權益は何ら戰火を受けてゐない、わが軍が攻略に當つて如何に愼重を期したかゞ窺はれる、爆破された南昌東站から〇江に架けられた中正橋は中間を敵の爆破によつて無殘にも破壞され、わが工兵隊が晝夜兼行でこれが

復舊

に努めてゐる、行動開始以來僅か七日間で目指す敵の牙城南昌を陷れたわが各部隊の勇士は連日連夜の疲れを癒すべく占領第一夜の平和な夢を結んだ

武寧

【武寧廿九日發國通】去る廿日箬溪より行動を開始した〇〇部隊は八里の距離を激戰に次ぐ激戰をもつて歩一歩と進擊、一切の山を血に染め攻略開始以來實に十日目に當る廿九日軍旗祭當日武寧を完全に占領した、前夜から未明にかけての猛烈な豪雨と雷鳴も今朝は嘘のやうに治まり武寧四方の山々で山鳩の聲がのんびり聞えてゐる、修水河畔に臨み古風な城壁で圍まれた武寧の町は東西一千二百米南北八百米ほどの裕福さうな町だ、德安、箬溪と併行、長沙を結ぶ軍事上の要地で天險を利する要害だが城內はさしもの激戰を他所にさつぱりしてゐる、町を東西に横斷して河が流れてをり河邊には

楊柳

が青々と新芽をふいて水面には散つたか櫻花が流れてゐた中央地區の廣い縣政府の隣りには中山公園がありその園內には桃や梨の花が黃白に今を盛りと咲誇り春風和やかな風景である、住民は大分前に逃げたらしく家屋は例によつて支那兵の掠奪により荒れ果てゝゐるが爆擊の被害は比較的尠くわが占領地にしては珍らしいほど町の現形を殘してゐるこの町には軍官學校の宿舍が五棟あり激烈な抗日スローガンを壁に書きたてゝあるが、玆にひとり逃げ殘つた支那兵があつた、これは僅か十二歲の少年で

笑止

にも所持の軍隊手帳によると新編十四師の傳達上等兵、日本軍に捕へられ「支那軍には僕より若い兵隊が澤山ゐるよ」と目玉をくりくりさせてゐた

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金五萬一千五十圓二十二錢（關東軍司令部）
一慰問袋千三百八十五個（同）
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千六百十三圓六十八錢（駐滿海軍部へ）
累計五万七千三十八圓二十五錢
……三月二十八日迄の分……

中央軍系團長 部下と共に歸順

綏靖委員會工作順調

【北京廿八日發國通】去る二月下旬河南省開封に設置された吳佩孚將軍の綏靖委員會の工作はその後顧毓琇氏等を中心に順調に進展、委員會の協力者の續出を見てゐるが、廿七日開封西南にあつた第〇〇師第〇團長（特に秘す）は部下千二百名を率ゐて綏靖委員會に歸順を申出で今後委員會の下に綏靖工作に協力邁進することになつた、第〇團は中央軍系に屬してゐるので中央軍系の分裂を示すものとして注目されてゐる

京漢線武勝關隧道開通

【漢口廿九日發國通】敵が敗退にあたり完膚なきまでに爆破した京漢線武勝關トンネル（三四〇米）は去る一月六日以來佐藤部隊によつて復舊工事中であつたが、廿八日完成開通したので四月一日佐藤部隊長自ら處女列車に搭乘、晴れの開通式を擧行することゝなつた、なほ武勝關信陽間の獅河鐵橋も同部隊の手によつて復舊を急いでゐるが四月中旬には完成の見込みであり同鐵橋完成と同時に漢口、信陽間二百四十キロに愈々列車の運行を見る筈である、また同部隊で作業中の石灰窰、大冶鐵山間（三十四キロ）の鐵道もこの程完成、四月三日神武天皇祭の佳き日をトして開通式を擧行する

參謀總長宮山田指揮官に御祝電

【東京國通】南昌陷落に際し閑院參謀總長宮殿下並に板垣陸相より山田最高指揮官宛廿八日正午左の如き御祝電並に祝電を發せられた

△參謀總長宮御祝電 貴軍が周到なる準備と果敢神速なる作戰をもつて瞬刻の間克く要衝の地南昌を攻略せるは洵に慶祝に堪へず、今後益々訓練の精到を累ね敵軍を驅到懾伏せんことを祈る

△陸相祝電 神速果敢敵の要衝南昌を攻略せられたるを祝す、玆に參戰將兵の勞を多とすると共に益々御武運の隆昌を祈る

海の一强者 陸軍の勇士に

空より煙草の贈物

【〇〇船上廿九日發國通】廿八日午後五時頃垂れこめる雨雲を潛つて一回また一回見事な低空飛行を續けながら興城西門修水の河岸に村井部隊宛て三個の通信筒を投下して去つた一海軍機があつた、開封して見ると一個には〇〇部隊よりの軍要書類が入れられ殘りの二個からは嚴重に油紙に包まれた煙草大箱二箱とマツチ五箱、そして「陸軍の皆樣へ」と書いた手紙が出て來た

連日連夜の御奮鬪を感謝します、粗品ながら煙草を送ります、これは乏しい私どもの自費で買つたものです皆樣達半分づゝでも分けあつて喫つて下さい

海軍〇〇航空隊一航空兵より

と認めてあるのだ、開封しつゝ音讀してゐた堤中尉の瞳がきらりと濡れ並んでゐた將兵等の顏にさつと感激の色が迸つた、名も知らさぬ溫かい海の强者の贈物を殘して消えんとする機影のあとを今更の如く將兵一同は凝視めるのであつた

訪日獨新聞使節

廿八日伯林を出發

【ベルリン廿八日發國通】昨年の日本新聞使節團訪獨の答禮として極東の盟邦日本を訪問することゝなつたドイツ新聞使節一行團長ウエスト・ドイッチャー・ベオバハー紙編輯長ウイン・ケルンケンパー氏ほか十三名は廿八日午前九時半ベルリン・アンハルター驛を出發一路訪日の途に上つた、一行は廿九日北イタリー・ゼノア出帆のドイツ汽船グナイゼナウ號でインド經由日本に向ひ四月廿五日横濱着の豫定である

中堅を派遣 新聞長官の挨拶

【ベルリン廿八日發國通】宣傳省新聞長官デイトリツヒ氏は廿八日、日本國民に對し左の如き挨拶を發表した

わが新聞代表團の訪日出發に際し先づ日本政府の懇切なる招待に感謝の意を表するものである、千古の文化を有し近世において大躍進を遂げた日本にわがナチスドイツ新聞界の中堅人士を派遣したことは余の最大の喜びである、今日世界文化の敵たるボルシエビズムに對抗して日本と共同戰線に立つてゐるわがドイツの新聞使節團が友邦日本の社會經濟、政治等各方面を具さに視察しこれをわが國民に傳へる結果は必ずや日獨兩國民の親善的紐帶を更に强化するであらうことをドイツ政府は確信して止まない

靖國神社大祭委員長に百武大將

【東京國通】今次事變に陣歿した護國の英靈を合祀する靖國神社の春季臨時大祭の委員長には百武三郎海軍大將が仰付けられ廿九日附官報で發表された、なほ委員には陸軍步兵大佐國分新七郎氏以下十六名、海軍大佐一宮義之氏以下九名である

司法制度の整備

古田前參議の功多大

前參議古田正武氏は內地に歸還、司法省に復歸することに內定したが昭和八年十月司法省官吏の總師として滿洲國政府に入つて以來、滿五ヶ年六月に亙る業績は滿洲國司法制度の整備その他に不滅の金字塔を築いたもので謂ふを得べく近き將來に日本司法省の要職を約束されてゐる、氏の在滿中の業績は次の如くである

□

氏は大同二年十月二十四日本帝國大審院檢事の現職より滿洲國に招聘せられ、同年同月二十五日司法部總務司長に補せられ日系職員の首班として就任した、當時建國後一年有餘を經過してゐたが、諸制度混沌として其の緒に就かず、援用法規は幾多の不備缺陷多く亦滿洲帝國の國情に背馳するものがあつた、氏は此の時に當り克く大臣を輔佐し逐次獨立國家たる法治國に固有の司法制度完備の爲には先づ以て即ち一方に於て新に法院組織法を制定すると共に他方に於ては國民生活の實情を基調とする法典を編纂することが急務であることを力說し、先づ治外法權撤廢たる大國策遂行の爲め急速に整備すべき要あり、又內に對しては司法の獨立を確得し裁判、檢察、行刑の實質を新刷正し人民をして王道政治に感激せしむる必要を痛感し右の理想と計畫の上に訴訟の速進、檢察權の適正なる運用、監獄作業振興に努力し又司法行政機關の組織擴張の改善確立、人事の刷新充實物的設備及司法法規一般の立案に獻身的努力を傾注し、その後康德元年三月皇帝即位に際しては籌備事務委員會法令部委員として組織法、公文程式令其の他大典改正に參劃し、又治外法權撤廢に關しては常に現地側委員として東京に赴き政府樞密院等關係局間を來往し、滿洲國司法組織の實狀を說明し克く日本朝野の認識を深からしむる等日夜奮勵努力、以て司法諸制度の改革刷新に邁進し多大の效果を齎した、就中其の主要なる業績を列擧すれば

◇司法法規の整備

我が國は建國直後に於て敎令第三號に依り「從前の法令を援用するの件」を公布し、建國の主旨國情及決令に抵觸せざる終項は一律に之を援用することゝなつた、然るに此の援用法令たるや煩雜にして統一を缺き多くの不備缺陷を藏し、滿洲國建國の主旨や國民生活に適せざるもの多く民法、商法、刑法、民事訴訟法及刑事訴訟法の五法典及其等の附屬法規の編纂制定は同時に又治外法權撤廢準備工作として緊急を要し、また法典の編纂は諸般の調査と周到なる用意とを要するので、之が爲め康德元年四月司法法規制定の方針を確立し之に基き康德元年十月勅令第一二二號を以て司法法規の調査立案の事務に從事せしむる爲め司法部に臨時職員として參事官五名屬官十名を置き夫々專門的部門を擔當せしめて之が調査立案に當つた、更に之等法典の制定に當つては日本斯界の援助を求め夫々立法に參劃せしめ愼重審核に依つて其の完璧を期した、法規編纂事業も順調に進捗し刑法は康德四年一月刑事訴訟法は同年三月制定公布し其の他の商法、民法、民事訴訟法は何れも近く制定公布を見るの運びとなつてゐる

◇法典の編纂

氏就任當時我が國法院及檢察廳の組織權限に關する制度は未だ其の確立を見ず各種重要なる法典亦概ね舊政權下の不完全な狀態であつたので、特に治外法權撤廢の國策に對應し之が完成の促進を急務とするの機運に在り、氏は先づ司法機關の組織權限に關する法典制定委員長として之が編纂を了し以て法典制定委員會委員及刑事法典起草委員會委員長として民事、刑事、商事其の他各方面に亙る大小幾多の法典審議を擔當し、國情に適應せる進步的法規を逐次完成し以て治外法權撤廢の基礎的準備工作に貢獻した、委員長として審議に關與した法令次の通り

一、法院組織法關係
法院組織法、法院組織法施行法、法官懲戒法、法官考選委員會官制、司法考試令、司法考試令施行細則、學習法官修習並に考試規定、執行官考試令、執行官考試令施行細則、書記官考試令、書記官考試令施行細則、檢察事務處理に關する件、法院、檢察廳處務規定、檢察廳書記官執務規程、庭吏執務規程

二、民事、商事關係
民法、民事訴訟法、強制執行法、票據法、工場抵當法、商人通法、營業法、運送法、倉庫法、海商法、會計法

三、刑事關係
刑法、刑法施行法、刑事訴訟法、刑事訴訟法施行法、違警罰即決法、租稅犯處罰法、暫行易答法、重要犯罪請訓並報告規程、犯罪票處理規程、扣押物處理規程、司法警察職務規程、司法警察官吏の職務を行ふべき者及其の職務の範圍に關する件

四、行刑關係
監獄法

五、律師法
律師銓衡委員會章程

又律師に關する法規は民國時代に於ては律師章程を規定せられてゐたが、我が國は建國後之を援用せず、建國前より律師の資格を有し居た者に對しては依然其の資格を認め來り建國後新なる申請に對しては一切許可せざる方針を採りしが建國前の律師が司法界の腐敗に導きし原因も尠くないので玆に氏は舊政權時代の律師章程を根本的に覆滅し、新なる律師法を制定し本年一月より之が實施と爲し一意律師會の淨化を圖つた

◇監獄施設の改善

建國前の滿洲に於ける監獄看守所は犯罪者及被疑者の自由を束縛し苦痛を與ふることを以て足れりとなし、從つて監獄看守所建築設備或は囚人の敎育衞生等の如きは全く顧みられざる狀態で、氏は審判制度の改善と併行して鋭意之が改善、整備に努力し特に着任以來管下各地の危險地域を巡視し緊要を要する箇所より逐次改善を加へ來り、殊に康德二年以降五ヶ年の營繕計畫を樹立し、而して右計畫の前半は主として領事裁判權撤廢準備を目標として外國人を收容すべき監獄の施設を主眼とし、領事裁判權撤廢後の新狀勢に應ずる爲に奉天及哈爾濱に外人監獄を設置し、康德二年より繼續事業として奉天監獄は旣に大部分の建設を終了した、尚監獄行政の方面に於ても整備を急ぎ、康德二年四月勅令第三十二號監獄制法を制定し之を初めとし必要とする諸法規は大部分整備することを得た、一方監獄の任用、衞生材料の保健技佐の任用、衞生材料の備付等に依り改善努力せし效果洵に大なるものがある

□

このほか日本人職員の任用、滿人職員の養成及訓練、司法部法學校の設立、法院組織法の制定、司法官及刑務官の日本留學及視察等枚擧に遑なく滿洲國が舊來の積弊を一掃し法治國として先進諸國のそれに比し遜色なき陣容を整へ、建國の主旨並司法部設立以來の手懸たる治外法權撤廢準備を完備し、今日の隆盛なる司法界を具現したのは一に盟邦日本帝國の終始倦らざる伏垂援助は勿論であるが、氏の盡瘁せる努苦並其の業績は誠に偉大なるものがある

第六回決算公告

昭和十三年十二月卅一日現在

貸借對照表

資產の部（借方）

拂込未濟株金	一三、七五〇、〇〇〇・〇〇
通信施設	六九、六一〇、九三九・五一
雜施設	六、五〇八、九二九・三一
貸金	一、〇五八、三二一・四四
未收入金	三、八二一、七六三・〇六
差入保證金	一〇〇・〇〇
貯藏品	六、八〇六、一六三・六〇
有價證券	一、二五〇、〇〇〇・〇〇
郵便振替貯金	一五六、六五五・八七
郵便貯金	七三三・七三
銀行預金	六、八一五、七三九・〇七
切手印紙	三一・九九
現金	一〇三、六四四・三三
假拂金	一、〇五五、六一六・二五
受入證券	七、四五〇・〇〇
社內爲替	一二〇、一九七・八五
合計	一一〇、〇五五、三六四・九八

負債の部（貸方）

株金	五〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	七三三、〇〇〇・〇〇
社員退職給與積立金	八二〇、〇〇〇・〇〇
配當平均準備積立金	一、三五〇、〇〇〇・〇〇
特別積立金	二、三八〇、〇〇〇・〇〇
特別資金	五〇、九三五、〇〇〇・〇〇
償却引當金	一二、一四四、五五〇・四九
社債	二九、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
社員身元保證金	一、三八五、九七三・二六
未拂金	四、四八八、六三二・八〇
受入保證金	二八六、四一六・〇〇
社員貯金	八七一、六六八・〇八
共濟勘定	二三七、六六七・九一
假受金	一、三三四、八五〇・八九
前年度繰越益金	七三三、七八〇・七三
本年度益金	四、九一四、四九四・八二
合計	一一〇、〇五五、三六四・九八

益金處分

本年度益金	四、九一四、四九四・八二
前年度繰越金	七三三、七八〇・七三
合計益金	五、六四八、二七五・五五

之を處分すること左の如し

法定積立金	二五〇、〇〇〇・〇〇
社員退職給與積立金	[illegible]
役員賞與金	八九、四〇〇・〇〇
株主配當金（年六分の割）	三、一七五、〇〇〇・〇〇
配當平均準備積立金	四〇〇、〇〇〇・〇〇
特別積立金	四〇〇、〇〇〇・〇〇
翌年度繰越金	一、一二八、八七五・五五

右之通候也

昭和十四年三月

新京特別市大同大街六〇一號

滿洲電信電話株式會社

取締役總裁　廣瀨壽助
取締役副總裁　三多
取締役理事　前田直造
取締役理事　西田猪之輔
取締役理事　中田末廣
監事　白鍋澤
監査役　片山義勝
監査役　中川增藏

右承認候也

割烹　豊楽路　木蘭莊　電③二一三六

新柄　春セル売出し　三階
生彩張る今春の代表的優秀柄を大量に蒐めました是非御高覧下さいませ。
宝山　電②五〇一一番

滋養の王座　うなぎは　專門　うな新
祝里青陽ビル　電③三三四五

白米
日人用！朝鮮米……安東米……奉天米……
滿人用！大米・京米
穀物類全般
合資會社　光武商店
哈爾濱・牡丹江　齊齊哈爾・佳木斯・黑河

返品自由　返金自由
世帯道具の　加藤陶器店
祝町　消防隊前
電③四八三八・六五八三番

春の洋品　女靴
新柄洋服　豊富入荷
興順増百貨店
日本橋通（南広場）　電(3)三〇九一番

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

畜産局に呈す

（一農民）

昨年十一月牛疫發生するや、畜産局は全滿各地木材伐採作業地に、又は集團部落に總動員で繰出して其の防疫策に奔走、晝夜の別なく時には匪襲の危險を潛り牛小屋に夜を明して、豫防血淸藥の不足にもかゝわらずよく努力された、農民及び木材業者は多大の感謝の中に目的の多季作業を貫徹した、之實に畜産局及び畜産關係の各省、縣の係員の大なる功績である、然し吾々農民は愈々四月の耕作期に入らんとする時、出稼ぎさせた牛は未だ一頭も戻らず、出稼地に照會すれば搬出作業完了驛近く迄牛は下山してゐるのに牛疫檢査證の印なきため縣外輸送を禁止されてる由、早速現地に參り事情を打ち明け、縣の畜産係と相談すれば二三日中に畜産局より檢査證の印が來る由、止むを得ず宿に居て待つ事半月を經過するも檢査證印は來らず、耕作期切迫する、飼牛の費用はかゝる、百圓位の粗牛代では到底引き合わない、天災と締めては見たが、吾々全滿の農民が耕作期を失すると云ふ事は國家的に重大なる問題である、折角防疫に努力して農民等より大なる信用を待た畜産局も、かくの如き事態では今迄の努力は水泡に歸すのみならず一種の反感を求める原因となる、伐採業者は勿論、三百頭乃至五百頭を繋留して飼つておけば一日六、七百圓の莫大な費用を捨てねばならぬ、本年の如き物價は騰貴してゐる、材木單價は統制されてゐる狀態故一厘一毛を競つてゐる時に實にお氣の毒千萬に堪へん、畜産局の各先生方よ、熟慮して頂きたい、出張旅費稼ぎでなく、眞に國民の福利を目的に最後の五分迄完全に闘い拔いて戴きたいと

三月中旬貿易 輸出入とも著增

入超千二百卅八萬圓

三月中旬貿易輸出は二千六百七十三萬圓、輸入三千九百十二萬圓、差引入超千二百三十八萬圓で前年同期に比し輸出一千五百七十五萬圓、輸入一千七十九萬圓をそれぞれ增加したが、輸入增加依然顯著なるため入超額においても九百四萬圓の增加となつた、これを國別に見れば圓ブロック內貿易は依然漸增を示しつゝあるが、對第三國貿易は年初以來の不振をつゞけ前年同期に比し輸出において四十四萬圓、輸入において五十萬圓を減少した（單位千圓）

仕向地	輸出	輸入	入出超（△印入超）
日本	一四、七九一	三〇、九〇〇	△一五、一〇九
支那	五、八七五	二、一一一	三、七六四
英領印度	—	八〇六	△八〇六
獨逸	二、九七三	二、九一六	五七
伊太利	四九四	一一四	三八〇
英吉利	六四	三四五	△二八一
北米合衆國	六〇〇	一、〇〇八	△四〇八
其他合計	二六、七一七	三九、一三六	△一二、四一九
日支を除きたる第三國計	六、〇七一	六、三一五	△二四四

品目別輸出入中主なもの左の如し（單位千圓）

	三月中旬	前年同期
△輸出		
大豆	九、四五四	八、五五三
その他の豆	一、〇四一	五〇八
粟	一、五二九	五〇二
玉蜀黍	一、三一一	七四六
大豆粕	三、三九七	三、〇二五
大豆油	一、六四八	七〇三
△輸入		
小麥粉	一、一六七	三三一
毛織物	一、〇一〇	六一四
人絹織物	二、四四四	七四二
鐵鋼	三、五一四	四、一二九
電氣機器及裝置	一、〇九二	七七九
車輛及同部分品	一、七五九	一、三五〇
機械及裝置	五、〇二八	一、七四一

輸出農作物

增産方針決定す

政府は特産輸出振興の積極化に對して輸出特用作物の大々的增産を圖るためかねて經濟部並に産業部當局に於てこれが具體策を研究中であつたが最近左の六品目につき增産目標及びこれが助成策を決定した

一、大豆については昨年度收量が大體豫定目標に達してをり、本年度に於ても卅五萬瓩乃至四十萬瓩增産は確實と見られるので總生産額四百八十萬瓩を見込み特別の助成方法を講ぜず自然增加にまかせる

二、蘇子、小麻子、胡麻の三品目については積極的輸出增進を圖ることゝし、これがため增産目標を昨年度に比し二割增とし增産助成策として農事合作社を通じ種子の無料配布をなす

三、高粱、包米については圓ブロック內需要急增に對處するため昨年度に比し約二割增産を目標とし、これが助成策として滿安八萬キロトンの貸付を行ふ

中華電氣事業の單一新會社

【大阪國通】支那における電氣事業の復興工事に關しては最近現地各工事關係業者により中華電氣工業組合が設立されたが現地當局では右組合のみをもつてはなは不充分だとの見解から單一會社の設立を慫慂して來たので組合側では取敢ず新會社を設立することになり廿五日大阪電氣倶樂部で創立總會を開き左の役員を決定した、同社の事業は

一、支那に於の電氣工事の施工監督請負
一、電氣器具の修理販賣

等々あるが、目下のところその活動は主として北支に限られてゐる

社長林安繁（宇治電社長）事務青山綠郎、工藤壽男、佐竹則翁

産鹽關係官會議

五ヶ年計畫の擴大必至

産鹽五ヶ年計畫を再檢討する産鹽科長會議第一日は廿八日午前十時より鹽專賣總局長、原副局長、中村鹽務科長、佐野營口專賣署長、湯川營口、武安安東、岩沙錦州各專賣署産鹽科長、甲斐滿洲鹽業常務理事等出席の上專賣總局で開催、各專賣署の答申ならびに滿洲鹽業の事業報告を中心に五年度産鹽狀況及び六年以降增産計畫を檢討、午後四時第一日の日程を終つたが、廿九、卅の兩日さらに續行される

從來の計畫によれば六年度の增産計畫は復州鹽田の一部完成による滿洲鹽業の一萬四千噸をはじめ合計四十萬六千噸、五ヶ年計畫最終年の八年度は滿洲鹽業八十五萬噸、民間生産四十七萬噸、計百卅二萬噸（うち對日供給七十二萬噸）と豫定されてゐるが、化學工業をはじめとして各種工業の飛躍的發展の結果、工業鹽の需要激增し、六年度においてさへ早くも供給不足を來すおそれがあり、八年末の國內供給六十萬噸では到底需要を充すことが不可能なことが明かとなつたので同會議の結果により産鹽五ヶ年計畫內容に可成りの修正は必至と見られるに至つた、これに伴ひ增産計畫の大部分を擔當する滿洲鹽業の增資計畫も早急に具體化するものとみられてゐる

中支振興總會

【東京國通】中支振興會社では廿八日麴町第一生命に創立以來最初の定時株主總會を開き、初年度（昨年十一月乃至十二月間）の左記利益金處分（無配當）ならびに一千萬圓を限度とする中支振興債券發行の件を附議可決した（單位圓）

昭和十三年度利益金　二〇、六四六

右處分

法定準備金　三、〇〇〇
從業員退職給與積立金　三〇〇
次年度繰越金　一七、三四六

東滿の保稅倉庫 牡丹江設置

東滿地方における保稅倉庫の設置は圖們、牡丹江で佳木斯の三者間に猛烈な誘致運動が行はれてゐたが、遂に牡丹江に七十萬圓をもつて第一種保稅倉庫々建設するに決定した右に伴ひ圖們では現存の國際運輸倉庫を利用して第二保稅倉庫の設置運動に着手する模樣である

哈爾濱實業銀行 資本金百萬圓に

本年一月一日公布の滿洲國新銀行法に觝觸銀行として注目されてゐた在哈唯一の日系銀行哈爾濱實業銀行では今回同行資本金五十萬圓を一擧倍額に增加し新法による法定最低資本額百萬圓となし同法に則應することゝなり近く開催の同行株主總會に於て正式決定を見ることゝなつた、而して現在哈市內には新銀行法觝觸圈內にある資本金百萬圓以內滿鮮系小銀行は十行を數へ、右實業銀行の對策決定に伴ひこれが動向は今後多大の注目を惹くことゝなつた

役員顏觸 日本發送電會社

【東京國通】日本發送電會社の創立準備は全く完成したので遞信省では來る卅一日設立委員會總會を開催、來月一日創立總會に臨む段取りとなつたが、同社役員の顏觸れは左の如く最後決定を見た

一、總裁　增田次郎
一、副總裁　小野猛
一、常務理事　岸田幸雄、新井榮吉、藤浪收、永松和熊、宮川竹馬、牧野齊
一、參與理事　小林一三、他四名
一、監事　磯村豐太郎

滿鐵の中心奉天

新總裁の本據注目さる

滿鐵本社機構の實質的奉天移駐は昨年末の鐵道總局各局課長の兼務制によつて實現され、さらに來る四月一日發表の宮本調査部次長の總局調査局長兼任ならびに四月中に發表を見る、奧田用度部次長の總局用度局長兼任によつて愈々滿鐵本社全機構の奉天中心主義が實現されることゝなつた、而して今回の松岡總裁の勇退、大村總裁の就任によつて此の傾向は更に拍車をかけられた譯で目下大村新總裁以下重役間においては大村新總裁の實質的本據を大連、奉天の何れに置くかゞ問題化され同問題は來る四月初旬の大村新總裁の下における第一回の重役會議に上程される筈であるが、滿鐵會社の法人問題にも影響ある重大問題だけに新總裁の本據問題は滿鐵の將來を卜するものとして注目される、滿鐵幹部間の意向としては此の際法人問題は別として本社所在地は大連なるも戰時體制下に國策と併行して進む滿鐵としてはその中心を奉天に置く事は昨年來の大方針であり此の際大村新總裁は從來通り奉天を實質的本據とし滿鐵全部門を統率するのが妥當であるとの意見が有力で結局新總裁の本據は本社機構の實質的中心地たる奉天に落ちつくものと見られこれが實現の曉きは昨年來の滿鐵の實質的奉天移駐は完成される譯である

滿洲合成ゴム 創立總會

滿洲電化工業のトップを切り人造ゴム製造を目的に設立することに決定した合成ゴム會社創立に關しては關係會社たる滿洲電氣化學工業及び日本側ブリヂストン兩社において出資額及び工場設置、技術設備等について種々これが具體化のため折衝を重ねてゐたがこの程に至り準備全く完了するに至つたので電化出資分である二百五十萬圓投資に關し産業部に對し認可申請を提出中のところ、産業部においても近くこれが投資認可をなすことに決定した

同社資本金は既報の如く五百萬圓であるが、これを滿洲電氣化學ブリヂストン兩社において折半するものでブリヂストン側においては出資額のうち大部分は技術及び資材となる模樣である當局の認可も大體近數日中とみられるので同社では遲くも十日頃には創立總會の運びに至るものと思はれるなほ同社は取敢へず試驗工場を新京に建設し、五月半頃起工し、九月頃には竣工の見込みでその固定資産即ち工場建設機械設備費用は約二百廿萬圓見當と見込まれてゐる

日獨伊貿易增進に貨物定期航路

【東京國通】日本郵船では本邦輸出貿易の促進と日伊文化協定並に日滿伊通商協定成立による三國間の貿易改善及び文化助長の見地から日本近東イタリー航路開設を計畫中であつたがいよく四月中旬から貨物定期航路を開始することに決定した

同航路使用船は函館丸、室蘭丸、マラッカ丸（何れも八、三〇〇トン）の三隻で航海度數は年七回以上とし第一船函館丸は四月十六日橫濱を出帆する、なほ寄港地は名古屋、大阪、神戶、門司、三池、大連、シンガポール、ボートスダン、スエズ、ポートサイド、ジャヴア、ハイファー、ベイルート、ラルナカ、アレキサンドレッタ、イヅミル、イスタンブール、サロニカ、ピレウス及びゼノアの豫定である

商况欄（元日後場）

各地株式市况

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	一五五〇	一五五〇
東新	一三四六〇	一三四〇〇
滿業	七三一〇	七一八〇
鐘紡	—	一四四〇〇
新鐘	七七一四	六六一〇
滿鐵	六二五〇	—
大新	六四八〇	六三九〇
豆新	一八五〇	—
土木	—	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	—	—
東新	一三四六〇	一三四五〇
大新	—	—
滿業	—	—
同新	—	—
日産	—	—
五品	—	—

新京取引市況

●大豆

	寄	引	出來高
先物 三月限	七三二	七三三	二車
四月限	七三九	七三七	一八二車
五月限	—	—	—
六月限	—	—	—
七月限	—	—	—

●高粱

	寄	引	出來高
三月限	—	—	—
四月限	五五二	五四九	一六車
五月限	五六三	五六〇	三六車
七月限	—	—	—

手形交換高（二九日）　六九八枚　九〇九、一八〇、二八錢

第六回株主總會に於る

廣瀨電々總裁演說（下）

次に業務收支關係を申上げます。總收入は二千八百萬圓餘で十二年度に比べ六百萬圓餘の增加、總支出は資産償却費約三百萬圓を加へ二千三百萬圓餘で十二年度に比べ五百萬圓餘の增加であります。此の

收支

を差引きまして四百九十萬圓餘の純利益金を上げる事が出來たのでありまして十二年度に比べ百十萬圓餘の增加であります。尙ほ資産償却に關しては創立以來深甚の注意を拂ひ、毎年經費より多額の償却引當金を積立てまして資産狀態は極めて堅實であると信じて居ります。前述の利益金に前年度繰越金を合し五百六十萬圓餘の處分に關しては最も堅實なる方針の下に、法定積立金其の他諸積立金を充分に積立て財政の基礎を鞏固に致しまして、株主各位に對し年六分の割合に依る利益配當をなす案を樹てた次第であります。以上をもちまして十三年度營業狀況の大體を御報告申上げましたが最後に我社の將來に關し一言申述べたいと存じます。曩に申上げました五ヶ年計畫の第二年度に當る本年度に於ける起業の主なるものは奉天新京間の無裝荷ケーブル化、電信、電話回線の新增設、四大都市に於ける電話度數制の實施、各地に於ける電信、電話事務の開設並に其の整備擴充、放送事業の

强化

等でありまして之を千六百五十萬圓の豫算に計上したのであります。然るに曩に一言しました如く情勢の急速なる變化に依りまして、新に緊急なる施設をなすの必要を生じこれが爲に約五百萬圓、航空通信施設統合に約三百萬圓、合計約八百萬圓に上る追加豫算を近く編成せねばならぬ運に至つたのであります。尤も此追加豫算の數字は確定的のものではなく、諸計畫決定の上は多少の增減はある事と思ひますが大要は右の通りでありまして、右の如く本年度の事業は空前のものでありますが、之を遂行する爲には充分の用意と方策とを樹てまして實施上萬遺漏なきを期する積りでありますが、時局柄最も困難を豫想されますのは資材の獲得と人員の補充であります。其の對策としましては近く本社經理部に在る用度課を廢して新に三課より成る需品部を設け、大阪に出張所を設け、滿洲各地に需品事務所を開設し之等機關の活動に依りて

資材

の獲得、輸送及び配給に萬全の策を講じ、又事業實施に要する人員の準備としては成るべく多數の人員を採用して其短期養成をなすと共に社員養成所生徒の卒業期を繰上げ、其の他現地採用の方法を以て所要人員を充たし、又將來從業員の補充に支障なからしむる爲、現在大連に在るものゝ外此四月初めより新京に社員養成所を新設する積りであります。右に要しまする本年度起業費豫算は前述の通り千六百五十萬圓と追加豫算約八百萬圓合計約二千四百萬圓でありますが、此の資金計畫としては先づ社內保留金を充當すると共に過日株主各位へ通知致しました通り五月末第三回拂込株金を徵收し、尙ほ殘額は會社資金の變動並に一般財界の動向を觀察して適當なる時期に社債を募集して充當する方針であります。之を要しまするに我社が今後電信、電話、放送共に大いに擴充して國防上には勿論政治、文化、産業各般に亘り社會の需要に應じ遺憾なからしむることはこれ我が社の使命でありますから將來萬難を排して之を實行すると共に會社收支關係其の他

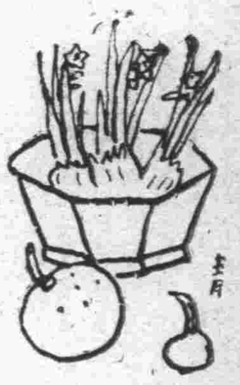
經營

諸般に亘り少しも不都合のないやうに致すことに就ては充分留意して愼重に事に當る決心で居ります。

世界一流の家庭雜誌
主婦之友
四月號は四大附錄
結婚相談特輯號
今すぐ書店へ！
娘と母と青年のための『結婚相談』大特輯！結婚難時代の必讀號！
第一附錄
洋食と支那料理の作方三百種
料理のコツが一目で解る
お惣菜寶典
お料理上手は良緣の基、夫婦圓滿の基です。これさへあれば誰方も忽ち上達請合ひ。大評判
多人數の御家庭からも若夫婦の御家庭からもこれこそ非常時のお惣菜百科全書だと、發賣以來、引張凧の大歡迎！健康は食卓から！美味しい精力料理を一家揃つて頂きませう。
美味・經濟
榮養滿点
魚・牛肉・豚肉・鷄肉・玉子・臟物・野菜・支那料理と西洋料理の美味しくて經濟的な作方を三百種も特選發表！お子樣方が大喜びのランチやチヤーハンやシウマイ類の手輕な作方も豊富に公開　全部實驗濟の健康料理集
特價六十五錢（送料十錢）
東京・神田（振替一八〇）　主婦之友社
第二附錄
實用家庭染色の祕訣集
未經驗の御方にも絕對に失敗がなくムラがなく染まる祕訣を新發表の上に、染色利用の衣類再生法や、經濟染料の作方まで一切公開してありますので大人氣！
結婚相談新設（結婚に關する相談に一切の御答へ）
月收五十圓以上の有利な副業
廢物利用の手工藝品の作方特輯
從軍日記
白衣の天使の曉の合唱・石坂洋次郎
同時應召の良人は戰死！風雲き戰場に良人の墓を掘る斷腸の熱淚手記！
若き讀者界の人氣をあつめて、どこまで面白くなるか解らぬ大熱狂の傑作篇
大評判賣切迫る！

中央公論
春季特大號
一円二十錢
別冊附錄　當面日本の解說
政治＝木原通雄・外交＝吉田均
經濟＝太田正孝・世界＝滿沢剛
（本誌獨占）支那赤色地區報告　エドガー・スノウ夫人
國家と經濟の論理　大熊信行
（卷頭論文）興亞政治の原理　黑田覺
東亞協同體諸論策に與ふ　井伊亞夫
米內海相論　馬場恒吾
現地評論
東亞協同體の現地的視覺　在北京　石井東一
支那社會構成と北支經營　在北京　井上晴丸
事變處理の政治的任務　在北京　梨本祐平
圓對磅の通貨戰爭　松岡孝兒
米穀配給會社統制法　小汀利得
事變の思想戰的性格と「個」の問題（入選論文）　高桑純夫
東歐と地中海の戰雲　聽濤克己
ソ聯極東政策の現段階　秋山憲夫
租界工部局行政機構の檢討　藤井豐政
厖大財政下のインフレ問題　友岡久雄
物價高抑制と闇相場　草田時雄
時局と株式　杉野喜精
物資動員計畫の基線を衝く　瀨高信太郎
科學日本の動向　辻二郎
形態心理學の問題　城戶幡太郎
監獄破産論　正木亮
ビネルの生涯　安田德太郎
學生萬華鏡　伊集院齊
大學自敍傳（慶應の卷）　小泉信三
若氣　三宅正太郎
山伏　幸田露伴
行任食樂　秦秀雄
疑惑　小林秀雄
金山挿話　大鹿卓
三升家小勝身の上噺
夜櫻　森田たま
市井雜記　谷口喜作
忠臣藏史話 1 お輕・勘平のこと　矢田挿雲
將軍行進譜　勝武夫
海南島印象　宮地嘉六
「赤マント」の社會學　大宅壯一
▲北京だより　▲上海だより　▲東京だより
原稿募集　「讀者の聲」「戰時國民生活報告書」
創作　河明り　岡本かの子
★いのちの娘かの子
創作　嗚咽　和田傳
（大人の童話）鰐の昇天　レ・ショヴォ　岡本一平

家庭



化粧法の過信から 大事な顔にシミ
明るい季節に目立ちます

明るくなつて氣づいたのだが、原因のわからぬシミが出來て悲觀してゐる、どういふわけでせうか？化粧法はいづれもクレンジング（洗顔）クリームで拭いて、化粧水あるひは白粉下クリームをつけて普通の粉化粧をしてゐるとのこと、同じ悩みを持つた方が多いと思ひますのでけふは明るい季節になつて目立つ顔のシミの化粧法を申上げませう—

この原因は至極明白なのです。要は洗顔クリームへの過信にあります、そのクリームが皮膚の完全な清掃力を持つてゐると思ひ込むところにあるのです、クレンジングが皮膚を清潔にすることは事實であり浸透して內部まで清める作用は十分ありますが、毛孔の汚れを殘りなく取去るといふわけにはゆきません、多少づゝクリームそのものゝ油脂分が殘り、白粉や紅類の

色素も沈着

します し、石鹸による洗顔のやうにさわやかにはゆかないのです、このクリーム洗顔だけを續けてゐると長い間に僅かづゝ前述のやうなものが皮膚の中に沈んで明るいところへ出るとシミのやうになつて見えるのです

×　×

洗顔クリームばかりにたよることはいけません、三日に一度は微溫湯と石鹸による洗顔を行つて毛孔の中からの清掃を心掛けねばなりません、冒頭のやうな化粧法で既にシミが出來た方は美容院で顔を剃り美顔術をして貰ふか、でなければ顔だけ剃つて貰ひ、後は入浴時に洗顔用のやはらかいブラシを用ひて石鹸洗顔をなさるやうおすゝめします、此洗顔の前に皮膚をむして毛孔を十分開くことが必要です

×　×

洗顔クリームによる洗顔の思はしくない結果を生むもう一つの大きな原因はクリームの使用法がでたらめな點にあります、なんでも塗つて拭きさへすればよいといふ考へ方は間違ひで、最初

蒸しタオル

で皮膚をゆるめてからクリームを塗り、これを一度拭いてからまたたつぷり塗るやうにします、最初のは上側の汚れをとり二度目のは毛孔の中に浸透して內部の汚れをとるのですから、このへんをよくお考へになつてお化粧をやつていたゞきたいと思ひます、どんなよい品物でも用ひ方が間違つてゐると必ず失敗するものです

豆ニュース

（三月三十日）

◇三中井百貨店 ▲お菓子まつり ▲全店春もの賣出し ▲第六回春の三優會

◇寳山百貨店 ▲ヒスイ陳列會 ▲量り菓子特賣會 ▲春の呉服雜貨賣出し

◇みしまや呉服店 ▲春物荷造新柄發表賣出し

◇乾寫眞機店 ▲第八回カメラ交換會

（三十一日迄）

◇金泰洋行 ▲幸運の眞珠賣出し

◇キツケ ▲協和服賣出 ▲春のショール

もう直きに一年生
家庭から學校へ
子供にとつて大きな出來事 入學してからの導き

子供が就學したからといつて、その子供の教育をもうすつかり先生の手にまかせてしまつたやうに考へてはいけません

※…初めて學校に上るといふことは、子供にとつては隨分大きな出來事です、父母兄弟そしてせいぜい近所の子供たちだけを仲間にして育つて來たものが、急に大きい團體の中へ入つたのです、學校へ上つて見て、初めて發見される美點もあるかはりに缺點もあるでせう。

※…今まで家庭であまりにチヤホヤされて育つて來た子供は學校の生活にびつくりするかも知れません、先生は誰にも平等だからです、學校へ行くのを嫌ふ子供は得てして家では內辨慶のものです。

※…これとは反對に家庭であまり、溫かく取扱はれない子供は學校の生活に一種の伸びくさを感じ、學校を面白いところだと思ふでせう、しかし、かういふ子供の危險は學校を遊び場所と考へることで勉强は案外嫌ひな者が多いのです。

※…賢い母親ならば入學の日に、子供の缺點をかくさずに受持の先生に話すでせう、それによつて教師はその子供の導き方を知るのです、子供の缺點をかくすことはかへつて子供の將來を誤るもので——たとへば盜癖、嘘言癖、我まゝ、小心

※…かりにも子供の受持の先生の陰口をきいてはならない夕飯の食卓などで父や母が不用意に漏らした先生の陰口がその子供にどんな惡い影響を與へるか、先生に叱られると『うちのお父さんにいひつけてやるから』などゝ口答へする子供は大抵父母が先生を輕蔑するやうな言葉を滑らしてゐる家の子供です。

※…七つ、八つといへば好奇心の非常に强い時代です、級友も多く、學校への往復などにも色々のことを見聞する子供はそれを父母に話したがる時には『あれはどういふわけか？』と質問もするでせう、さういふ場合父母は面倒がらずに子供の質問に答へ、ひろげられて行く見聞に正しい批判を與へなければならない。

※…家庭で教へられないことを學校は教へてくれる、しかしまた學校では教へ切れないことを家庭は教へることが出來る筈です、子供が就學することはその子供の教育を家庭から學校へ手渡すことではなく、家庭と學校とが一つになつて子供を伸ばせることです

※…非常に臆病な子供がある一人では學校へも行けない子供もある、頭から叱らずに同じ學校に上つてゐる近所の子供に賴んで一緒に學校へ行つて貰ふやうにするとよい、どんな子供も『仲間』があると案外强くなるものです。

※…やがてお辨當をもつて行くやうになる、子供の偏食なども賢い母親ならば先生と連絡をとり、お辨當のおかずで段々矯正してゆくでせう、父母のいふことはきかなくとも先生のいふことはよくきくものです。

※…先生の側からいへば『家庭訪問』（外國には訪問教師といふものがある）ですが、父母の側からいへば『教員室訪問』です、眞に子供のためを思ふ母親はいつも先生と聯絡をとつて子供の心の發展を軌道から外さぬやうに努めるでせう。

ハンドバッグには これだけの用意を

◇……ひきこもり勝ちの多かつた冬から解放の春へ、季節が移り變つて參りますと、誰方も戶外で過ごす時間が多くなります外出の場合の携帶用化粧品の用意とお化粧なほしについてお話してみませう。

◇……先づ脂肪性の皮膚の方——かういふ方々は、一番化粧崩れも激しうございますから、アストリンゼント・ローションを脫脂綿に含ませて、アルコール入れ（醫者が持つていらつしやる樣な小さな携帶用の容器）に入れて、御持參になります、さうして外出先でお化粧崩れしましたら、一度、アストリンゼント・ローションで拭き中性のクリームを少量下地にしてパウダーをたゝきます。

◇……又、乾性の皮膚の方は——比較的お化粧は崩れないものですけれど、春先はホコリも多うございますから、やはり同樣、ローションを脫脂綿にふくませて、お持ちになつて下さい、お化粧なほしに先だつて、乾いた柔いガーゼでお顔をざつとお拭きになり眉とかお鼻はローションで拭き、パウダーをたゝきます。

◇……又、これからの季節には風がひどうございますので、おぐしも亂れ勝ちですから、お化粧なほしの都度、おぐしをおとかしになつて下さい、ハンド・バッグの中に小さなブラッシに櫛、それからブリアンチンを脫脂綿にふくませて、アルコール入れに入れたもの等を用意しておきます、先づ、ブラッシで上に浮いたホコリを取り去り、ブリアンチンを少しつけて櫛でとかしつけておきます。

かくして我等は 思想戰を闘ふ
國境地區宣撫機に便乘して

熱河省では今回飛行機による西南國境地帶の宣撫、宣傳工作を企圖し、機上より十五萬枚の傳單を撒布すると言ふ滿洲國としては劃期的壯擧を敢行したが、以下はその同乘記である。

□

この日淺春の熱河は晴れ渡つて一點の雲もない、四日午前九時田中、幸增兩上尉及び橋本協和會部員と余は承德飛行場をスーパー六人乘機に十五萬枚のビラを携へて乘込み・

春風 を衝いて南に飛び立つた、山ひだの多い山又山、熱河は山の海である、春の陽を一ぱいに浴びた溪谷には殘雪が點々と殘つてゐるのが見へる、萬里の長城も遙か右手にかすんで見へる、飛ぶこと二十五分、古北口を一氣に飛越へた機は灤河に沿つて一路千二百の高度で驀進する、十時十分頃渤海所上空に差かゝつた機は、ぐんぐん降下し、狹い山の間を縫つて勃海所の上を旋回しはじめた、協和會の旗の下に群がる人々の姿が見へる、高度三百米に降下した機はサッと機上から五色のビラを撒くその綺麗な様は恰も平和な鳩の群のやうに渤海所の街へひら〳〵と流れて行く、旋回三回、機首はぐつと萬里の長城に向けられた、この附近の黃花城、大庄戶などは何れも五十戶そこそこの部落であるが宣撫機は刻明に地圖の上にその位置を求め、ぐつと降下してはビラを撒いて行く、ビラを追つてどこまでも駈けて行く土民の姿が手にとる樣に見へる十時三十分機は一千戶ばかりの水寧城上空からもビラを撒いて南へ南へとつき進みやがて灤平縣や突端國境線が

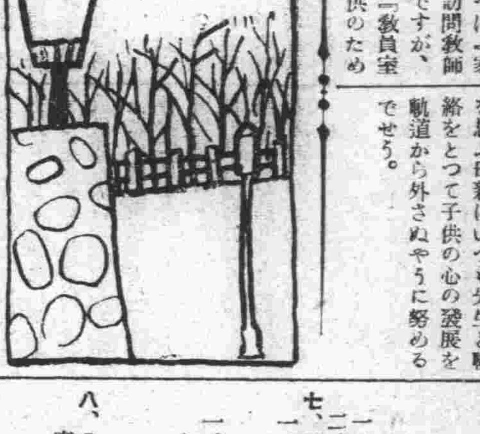
關外 に突き出た西海堡に出た、こゝは熱河省內で最も民度の低いところで、昨夏共匪のため手ひどく痛みつけられた戶數七十戶ばかりの部落だ、機上の吾々は、一つかみ、二つかみ、感懷をこめて傳單を撒き散らした、文盲の部落民にも判るやうに五色刷りの漫畫でうつくしく彩られたビラはこの不幸な部落民の目に定めし嬉しい力付けとなつたことであらう、やがて機は岩山の屹立する峨々たる山間を縫つて興寧縣に入り、一昨年夏支那事變起るや國軍の精鋭を率ゐ長城線に出動、日本軍の作戰に呼應奮戰中壯烈な戰死を遂げた故藤井少將最後の地黑達營子は戶數三十戶ばかりの小村である、機上から遙かに英靈に默禱を捧げつゝ北方にコースをとつた、獨石口から更に北上すると蒙古高原に續く大盆地に出た、この大盆地は一面に耕作されてゐる耕地の割合に人家が少いのも氣溫の關係で、農作物に惠れないので、地圖の上に小さな

部落 を求めたがどうして見當らないので斷念して大盆地の中をつき進む、時計はもう十二時半を既に三時間を飛翔してゐる、こゝから機は國境地帶を離れ興寧縣を東へ中央を突破して大灘を通り大閣鎭に出た、坦々たる街道には平和な春の陽光を浴びて牧童が羊や牛の群を追つて行く、住民は蟻のやうに街へ一杯に飛び出し珍らしさうに飛行機を眺めてゐる住民の頭上近く機は二回旋回して撒いた五色のビラは春風に乘つて落ちて行く、共產軍に向つては爆撃の雨を降らせる飛行機も今は平和の使者、建國の尖兵として民衆の上に溫い救いの手を擴げてゐるのだ、機は一路東へ飛び大庄屯を通過して愈々最後の地點蘇平へ出た、機は三百メートルに高度を降し日滿國旗を打振り地上の歡迎に應へて幾回も街の上を旋回したのち古北線に沿つて承德目指して歸り路を急ぎ午後一時五十分無事承德飛行場に着陸した、當日の航行時間は四時間半、全航程八百キロ餘に及び熱河西南部接壤地帶を一周し然も山岳重疊の山また山の海を縫ひ

傳單 を撒布すること實に十八ヶ所に及び、操縦士の苦心は誠に言語に絕するものがあつたが、この日終始天候に惠まれ、吾等の宣傳戰は豫期以上の勝利を收めたのである

（承德 上原虎雄）

ラヂオ けふの番組



［M・T・C・Y 新京放送局］三十日（木曜日）

朝

七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇 ニュース
七、二五（大連）中等滿洲語講座 秩父固太郎
七、五〇（大連）朝の音樂（レコード）
ヴァイオリン ハイフェッツ
管絃樂 ロンドン交響管絃樂團
一、ヴァイオリンと管絃樂 序奏部と狂想的廻旋曲 サンサーンス作曲
二、組曲「御氣嫌な婦人たち」スカルラッテイ作曲 トマシーニ編曲 ロンドン交響管絃樂團
八、二〇 氣象通報
八、五〇 建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（奉天）家庭講座 塵埃と衞生 醫學博士 羽生秀吉
一〇、二五（哈爾濱）料理獻立
一〇、三五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（レコード）晝の演藝
一、淨瑠璃小唄 一力茶屋
義太夫 豐竹綾太夫 野崎村
小唄 喜代葉
二、詩吟 渡邊綠村 遊芳野、大楠公、湊川に詣でて 金州城下作、爾靈山、挽乃木將軍
三、謠曲 鶴龜 寳生新
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース 氣象通報・ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」 詩朗讀「鮮語」 一、失題 外 金麗水

夜

六、〇〇（安東）子供の時間＝寛甸縣公署より中繼＝
お話と唱歌
一、お話 昔の寛甸と今の寛甸 寛甸國民優級學校二年生 沈顯報
二、唱歌 寛甸滿系幼稚園々兒 （イ）ハトポッポ （ロ）桃太郎 （ハ）お月さん
三、齊唱 寛甸國民學校初級三年生 （イ）協和行進曲 （ロ）愛國行進曲
四、齊唱 寛甸協和國民學校生徒 （イ）春風 （ロ）一億の合唱
六、二〇（東京）コドモの新聞 闞屋五十二
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東京）ニュース ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠
獨唱 永田絃次郎 長門美保
一、白百合（長門） 二、朝（永田）
伴奏 東京放送管絃樂團 指揮 池讓
七、四〇（東京）講演 北支經濟視察團を迎へて 日本商工會議所會頭 工學博士 伍堂卓雄
一、經濟視察の爲日本を訪れて 訪日北支視察團々長 鄒泉蓀 通譯 峰岸清充
八、〇〇（大阪）抒情組曲 春の頁 喜志邦三作詞 內田元作曲
獨唱 松原操 合唱 JOBK唱歌隊 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ 指揮 內田元
八、三〇（奉天）隨筆朗讀 酒井美津子 星子三郎
一、遼陽 大木一男作
二、奉天隅田町 大木一男作
三、哈爾濱 三井實雄作
四、牡丹江 矢田津世子作
五、東滿の街 田村光子作
八、五五（大連）歌謠曲（ヴイクター提供レコード）日の丸音頭 小唄勝太郎 市丸 鈴木正夫
九、〇〇（安東）座談會＝寛甸縣公署より中繼＝ 東邊道の警備體驗を語る 警佐 久野正弘 警尉 岡本勇吉 警尉補 平井豐次郎 同 山本源吉 警長 横江德雄 同 安田仁 同 石村李一
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー 荒井（朝）池谷（晝）上森、田中（夜）

ラヂオの御用は 東京無線 電(3)二〇五三・三八九五

出生

▽興安大路一〇〇六號地陸軍代用官舍ガノ二號齋藤誠一長男篤史（一月五日）
▽同元路三〇四號蘆田泰助長女泰子（一月五日）
▽建和胡同二〇一梅田善重二男舜也（一月五日）
▽大同大街陸軍官舍第六號本田眞晴二女禮子（一月五日）
▽通化胡同五號滿鐵社宅十一號相原義男二女輝子（一月五日）
▽吉林胡同二〇番地二號三奈好一長男茂（一月五日）
▽神泉胡同電々社宅三一ノ二原田謹一長男捷男（一月五日）
▽昌平街七〇五號力竹政一長男宏和（一月五日）
▽昌平胡同一一六斯波留之助長女滿壽子（一月六日）

日本人に案外多いのは慢性の胃腸病です。食べ過ぎや飲み過ぎも原因の一つでせうが、より根本的な原因は日常食物中にヴィタミンB複合體と言ふ含水炭素の同化に缺くべからざる榮養素が充分でないためです。

白米、酒、糖分にはBが無いから

即ち米飯は勿論、嗜好品として攝る酒や砂糖のやうな含水炭素はB複合體と言ふ補助榮養素の助けなしでは完全に同化されにくいのです——ところが白米、酒、砂糖のいづれにもこの成分が殆んど皆無のため知らず〳〵B缺乏に陷り胃腸の機能を弱めます。その結果…食物が胃に滯りがちで食慾が少ない、下痢又は便秘がちで脚氣を起す等榮養上の障害を起し易いのです

胃腸の働きを更生させる

以前は胃腸病と言へば消化劑や制酸劑などの對症療法が用ひられましたが、それがB缺乏に原因する胃腸筋肉の弛緩症である以上、不足したB成分を補給して働きを更生させ食慾、消化、便通を正常化するエビオス療法がより效果的なのは申すまでもありません。

エビオス錠はB複合體の天然の最高給源です。——白米や菓子或は酒を續けてもこの錠劑を併用すれば、胃腸の病氣や脚氣を防ぐことが出來るのです。

三〇〇錠…一圓六十錢 一〇〇〇錠…四圓八十錢 粉末もあり

馬越藥學博士創製 澁谷農學博士監製

エビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒醸造元 大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目 發賣元 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目 發賣元 田邊五兵衛商店

（カット……中野政行畫）

創作

或る環境（四）

高磯光

三ヶ日も過ぎ去つて商舘も從來の營業を開始し人通りも多くなつた。四日の日三宅達は役所へ出た。お互ひに一つの年を重ねてはみたものゝ、殊更變つた進歩もなく、相變らず下働きの域を脱せず不平だつた。然し其後照子と河野の間は急激に近くなつて行つた正月の月も終らうとする頃照子はMホールのダンサーに雇はれた。河野や三宅は毎日のやうにMホールへ通つた。それから三、四ヶ月は夢の間に過ぎ去つた。解氷期を控え郊外の建築工事に山東から支那人勞働者がどん〳〵渡つて來日本の土木建築業者がおしよせて來た。其他この地に新しい地位を得た會社員やら、役人がぞく〳〵海を渡つてやつて來た。事變直後のあの生々しい陰險な空氣もいつしか淡らぎ始め匪賊討伐、列車轉覆の話題も何時しか市井から遠ざかり市民は熱心に或る落付をもつて各自の仕事に精を出し始め新興の氣合が或る一つのリズムを造つて氣持良く漂つてゐた。木々の芽は春の凱歌をあげて綻び始め街一面生氣で滿たされてゐた。總てが「これからだ」と言ふ感が濃厚だつた。若人達は希望に滿ちて元氣よく往來を濶歩してゐた。ダンサー照子はその後めき〳〵と腕を上げ、とう〳〵Mホールのクイーンとして多數の踊り客の信望を一身に集めてしまつた。併せてその美貌と女らしい態度は遙々故郷をすてゝやつて來てゐる愛に飢ゑた若い人達の心を吸收してゐた。河野は毎日通つた。そのため定額の俸給はずうつと赤字續きだつた。「君はどうしてそんなに足らないのだ」と時々上役に尋ねられる時があつたが、河野はそんな時何時でも默つてゐるのが癖だつた。そんなことに一々辯解をする心の餘裕等全然なくなつてゐた。照子のことで一杯だつた。役所へ行つても唯默つて與へられた仕事を唯機械的にやるだけで滅多に物を言はなかつた。元來河野は默つてゐる男だつた。自分の行爲に對してこれはいゝ事か惡い事かなどゝ全然考へたことのない無批判な性質だつたそれだけ時々常識では考へられない破廉恥なことを平氣でやるので友人仲間から奴は何を仕出かすか知れないと恐れられてゐた。例へ役所の仕事は下働きでも家に歸れば河野は幸福だつた。一日だつて照子と逢はない日はなかつたし亦逢はねば何か心に空虚を感じてじつとしてゐられなかつた。照子も樂しかつた。だん〳〵馴れてくると河野をおらすことばかり言つて、てこずらすことが度々あつたが、かうした永い交際は、どちらが云ひ出すともなく同棲するやうに進めて行つてしまつた。彼等は間もなく割合に人通りの少い通りに面したアパートを借り受け、名のみの夫婦生活に入つた。照子は相變らずダンサーとしてのプライベイトな生活をすてなかつた。それは河野の生活を援助すると云ふ考へよりも自分自身の生活をエンヂョイすると云ふ方が妥當だつた。それかと云つて照子は河野をきらひだとは思つてはゐなかつた。朝は早く起きてあれやこれやと、うまいものを造つては河野を何にくれとなく悦ばせ樂しました。照子は日中家に居つて夕方になると河野の夕食を作つてから歸りを待たずに五時頃ホールへ出掛け、夜は大分更けて十二時後にならぬと歸らないので河野が役所から疲れて歸つて早く寢る時等は朝以外に全く一日中話しもせずに送る日が度々あつた。河野はだから役所から歸ると新聞もろく〳〵見ずホールへ行つて、自分も踊り一緒につれて歸るのを習慣とした。時々照子は他の男と食事等取りに行く事があつたが河野はいやらしいものを見せつけられるやうな氣がしても商賣上止むを得ないとあきらめる外はなかつた。かうして二人が地につかぬ同棲生活二、三ヶ月も逸つた頃は暑い夏も去り爽快な秋のけはひがあたり一面にたゞよつてゐた。日曜日ともなると河野は早く起きてよく照子を郊外へピクニックに連れて出掛けるのが常だつた。建國二年目の秋は郊外の多くの建築物が完成に近く從業員達は遲く迄働いてゐた。公園等も大分手が入つて名も知らぬ木々が植ゑてあつた。河野達がこの地にやつて來た當時から見れば雲泥の差があつた。河野は近頃大分落ち付て來たし、もう少し過ぎたら照子とも正式に結婚式でも擧げやうと思ふやうになつたのでこんなとき時々照子に相談をもちかけるのだつたが、照子は何時でも眞劍な河野の話をそらして、はつきりした返事をしなかつた。何時迄もダンサー商賣をさせて置くことは照子の氣をかへてしまう恐れがあるし亦お互に不便だつたので河野は一緒に住みながらも時々惱んでゐた。然し照子には理由があつた。照子は河野と同樣奉天生れの滿洲子だつた。家は商賣で何不自由なく兩親の慈愛を一身に集めて女學校迄出た女だつたが少さい時から許婚者があつて、その相手は東京にあつて早稻田大學に入つてゐるんだが卒業すると結婚せねばならぬ約束が兩親の間に出來上つてゐた。その男を照子は虫がすかなかつた。兩親のさうした勸めに耐えきれず家出をした乙女だつたから彼女は至つて明朗で他のダンサー達と比較しても多くの點に於て氣持に餘裕があつた。外のダンサー達のやうに生活のために是非働かねばならぬと云ふやうにせつぱつまつてはゐなかつたし、許婚の問題さへかたづけば照子としては何時でも家に戻る覺悟で居つたから、云はゞ、河野との同棲は一時の火遊びの心算で始めから永く續づける考へはなかつた。

敗戰支那の記錄

上海の一年（4）

邵洵美　大內隆雄譯

私は私の父、それに二人の弟、それから私の妻、二人の娘がみな喘息を病んでゐて、發作が起ると、胸は海洋に波が立つたやうになるので、上海に歸つたら早速一つの秘方を教へて上げようと言つた。この秘方は一人の獨逸人の醫者が私に呉れたもので、喘息には世界でまだいゝ良藥がない、しかしこれは支那の草方で、何度か試して效果があつたといふ代物だつた。それを彼は數人の同僚とゝもに科學的に分析し、國際醫學會に論文を出さうとしてゐた。上海に着いてから私は彼女に處方を與へた、彼女の女婿からは私の親切を謝する返事が來た。だがこの老夫人も今は何處に避難してゐることであらう？

汽車は上海に一時間と遲れずに着いた、しかし北站の樣子は朝とは全く違つてゐた。多くの兵士がいつもの入口を遮斷してゐた、出口は大きな門になつてゐた、眺めると數百數千といふ箱が人の上で動いてゐた、それはまるで蟻が食物を運ぶみたいだつた、或ひは風や潮が來て河岸のゴミをいつぱいに運び去るのと同じであつた。外の廣場に出ると、いつもの大門はもう閉つてゐることが判つた、大門の外にはまだ數千の人が立つてゐて開けろと要求してゐた、又數百數千の人々が荷物を持つて廣場で待つてゐた。それは車から人が降りたらその席を取つて各所へ避難しようとしてゐるのであつた。一人の江北の發音の老婦人は手を拍ち足を踏みならして一人の若い男に向つて叫んでゐた「みんなお前が上海に金儲けだなんて言つて來たからのことだよ、もう家で死ぬことも出來なくなつた！」彼女は又叫んでゐた「私を家に連れて行つてくれるまでは私は死なないよ」これは悲慘な情景であつた、しかしこれを聞いたものはみな笑つた。

翌日は斯ういふことを聞いた、前夜の夜半には乘客が餘りに多かつたゝめとう〳〵汽車は出なかつたといふのだつた。そして同時に閘北の居民は悉く租界の方に移り出した。そこで租界では租界入りを禁ずるといふ話だつた、それから上海に騷動が起つたといふデマがとんだ。

私達は引越すには數千元の費用が要ることを計算した。內地の店からは少しも私を助けてくれることが出來ない、そこでつゞけさまにいつも取引のある得意先と相談した。彼等は協力しようとしなかつた、その理由は上海に戰爭が起らねばその引越は無駄になるといふのだつた。戰爭が起つても楊樹浦は租界である。楊樹浦が危險だつたら何處でも危險なわけだ。——一・二八の時の經驗によれば、事件は影響がないだらうといふのだつた。彼等にはも一つ理由があつた、非常時には現金を集めることが最も大事である。こんな事情の下で何やかやと議論してもむだだといふのだつた。

百鳥一聲

泉秋月

晩秋の朝
死のやうな靜けさを破つて
キイーッと
百鳥の一聲
乾きゝつた空氣を
ピリ〳〵ッと引割いて
黄色味がゝつた
木立の中に墜ちて行つた

面影

寬城子行きのバスの中は
役所歸りらしい
ロシヤ女で一杯
發つ直前
ひよつと
可愛らしい小學生が一人乘つた
似てる　體！
私は思はず涙が出た
「何年？」
「二年」
同じ年だ！
五つの年貰はれて行つた
弟の面影が
ふつと浮び上つたが
私はすぐにかみ殺した

バクゲキ線

風俗小說一つ

——中山義秀「山師」（「文藝」四月號）——

山師といふのは山の木材の賣買をする商人のこと。こゝでは、事務員からたゝき上げて一かどの材木商になつた男、神官といふ仕事も忘れ山師になり、やがて又神官にかへり祈禱所を開いて大繁昌する、男その男の手先になつて働く男等を中心に、關東大震災から今度の事變、それに洪水があつてその間を浮き沈みする銘々の生活振りを書き上げてゐる。神官が神がゝりみたいになる場面、インチキ的に繁昌しゆく場面がやはり光つてゐる。一つの風俗小說とも言へる作品であらう。さういふ小說として讀めば相當の出來であると思はれる。しかしそれ以上の意味付けは出來ないと思はれる。（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△電業（三月號）山崎元幹「ものゝ觀方」奥村愼次「萬物心あり」末綱胖「時代と物」松岡次郎太「南京攻略戰」「啓常務に歐洲を聞く」村田まち子「灯」三好弘光「苦力」第三回評議員會議事錄等充實を見る（新京大同大街豐樂路四〇一、電業社員會、二十錢）

△史的熱河（三浦浩著）熱河について文獻と寫眞を以てした說明書、熱河の位置、歷史より說き起し清朝と熱河、山莊と寺廟、避暑山莊について詳細に解說してゐる。四六判一五四頁（大連市東公園町、滿鐵社員會、一圓）

△月刊滿洲（三月號）寺山喜治郎「實業中學案」金子定一「新機運の待望とその餘談」田村敏雄「滿洲は田舍か」谷次亭「日本婦人と民族協和」矢澤邦彥「あの頃の慰問行」登張竹風「馬術の名人遊佐少將」（これは名品ともいふべき隨筆である）衛藤利夫「本を盗まれた話」天野光太郎「奉天城壁挽歌」石敢當「一味樓雜筆」支那通座談會、田村光子「母ちやんの髮」庄司通惟「わが變の記」橘保代「ゆく水」中平亮「ソヴィエートロシヤ講座」等を盛つた特輯號（新京崇智胡同六〇一、月刊滿洲社、四十錢）

△滿洲評論（三月十八日號）時評「社債國內起債論」其意義「國境建設の積極化」山本紀綱「亞細亞共同體論稿」大谷健夫「讀書雜記」堀勇雄「蒙彊傳說の展開過程」七」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△新東亞建設の道（田中秋麗著）事變をめぐり國民の覺悟を說いたパンフレット（旭川市三條通九ノ左一、旭川新聞社、十錢）

△精軍（三月一日號）建國七周年記念號（治安部調査課）

△大連商工會議所々報（三〇五號）「滿台會議と滿台貿易關係」「統制延期の滿洲特產市場」等（大連商工會議所、十錢）

▲金融經濟月報（一月分）（滿洲中央銀行）

▲滿洲物價調（一月分）（滿洲中央銀行）

▲滿洲婦人新聞（三月廿一日）（大連、滿洲婦人新聞社）

▲滿業（第七號）（滿洲重工業開發株式會社）

▲實業之世界（四月號）吉井哲三「現地報告・支那大陸の緩急譜」「最近の滿洲」「人的能率增進の新學」その他（東京市芝區芝公園五ノ一〇、實業之世界社、四十錢）

キングレコードの流行歌
花と兵隊
鬼才大村能章キング專屬第一回苦心作曲……
樋口靜雄・熱唱　（片面）夢のランタン　阿部大明・唄
45

キングレコードの
愛馬進軍歌
陸軍省選定
永田紘次郎・長門美保　唄（一圓十錢）
（片面）愛馬行　兒玉好雄　三門順子
55

上原敏唄
親戀道中
極付道中ぶしの新傑作
藤田まさと詞　阿部武雄曲
ポリドール特約店
P〇三〇四

廣告の御用は　電話③三三〇〇番へ

南京虫全滅
人畜無害
八珍味出現!!
科學の威力は遂に世紀の喜びをかち得たり
よい香でさそひ出し體につけて歸つた粉の毒で巣の中にゐる幼虫卵まで殘らず死滅し全家の南京虫が永久に出なくなること妙なり。
定價　十匁壹分　五円　六匁壹分　參円　四半分　貳円
代理店募集
京城西大門入口（大白藥館）
神崎神聖堂
資本金百萬圓　藥品直輸入株式會社
電光　三二四・三四九九　三四〇〇・一〇七七　振替口座京城四九五〇番

新疊及疊表替の御用は
電話②五一七八番
藤尾疊店へ
大經路二六號

昭和の常識
子供は私有物でなく社會からの預かりものと思ふのがよい
慰問袋に仁丹を
銀粒仁丹五十錢に　防共容器　體育容器　添附進呈
春は草、芽、つぼみ擡げる
同時に頭痛、のぼせ、めまひも擡頭
しかし仁丹さへ御常用ならその心配は御放念
存分に春の味を御滿喫願へます
本舗　森下仁丹株式會社

島田の鑛山燈
最新型
瓦斯ランプ
船舶用燈
鐵道用燈
輸出洋燈
高級油差
各種燈器製造發賣元
島田燈器製作所
大阪市港區尻無川北通四丁目
電話西一一〇四番
振替大阪七六二五三番

胃腸カタルの良藥
柏村博士創製
ヘルプ
本邦胃腸藥中最も精妙なる配劑により嶄新光輝ある成績を示し、二十數年來の聲價を保持するヘルプは食傷、水傷、時候あたり、寢冷え、冷え腹等に起因する胃腸カタルの治療に效果あり、時に下痢腹痛を消退し消化と榮養機能を促進する作用は、誠に溌剌敏捷快適この上なく、慢性急性の腸胃疾患中左の如き症狀に應用して滿足なる奏效を見る良劑である。
●何となく腹工合が惡い時●大便後、肛門に異常の感ある時●口が渴き、何となく胸苦しい時●急激に下痢し腹痛を催した時●頻繁に下痢しシブリバラを伴ふ時●水瀉下痢の長くつゞく時●腹はりゴロ〳〵と鳴り、むかつく時●食慾なくゲップの多く出る時●胃部に灼熱性の疼痛を來した時●食前食後に胃部の痛む時●舌に苔が生え口中の臭い時●榮養惡く貧血症の時●枯液便をもらし滋養物の身につかぬ時。
二十錢　三十錢　五十錢　一圓　三圓　六圓
本舗　東京・神田　津村敬天堂
（全國の藥店にあり）

疊の御用は
絕對信用の出來る店
鵜殿兄弟商店
室町公學校前
電話③二四八二番

海陸運送　通關代辨　市內運搬　引越荷作業
丸重洋行支店
新京富士町四丁目ノ四
電話③二六七一・六一四六番
保稅③五四四五番

入院隨時
和仁醫院
產科、婦人科增設
婦人科花柳病科　女醫　松井德子
內科小兒科　院長　肥後弘子
新京ダイヤ街老松町一六朝日通　花輪三九
電話③一五七〇九番　③一二三二九番

質
大口歡迎
柳屋質店
和洋服は特に勉强
お電話次第御相談に應じます
吉野町二丁目平本洋行裏小路入る　電③三一五二

パン
特製品カステーラ
學校官廳商店御用達
カネタ製麵麭工場

心地よく笑て有利に金融致します
電話特融（大口優待）
ゑちや
電話③五七八
東京屋

綠醫院
入院の設備あり
住吉勝也
長春大街三〇二號

醸界の最高権威
黒松白鹿
發売元
西村洋行
電(3)五四五八
創立
明治四十年
米と酒
創業三十餘年品質本位を以て終始一貫す
五色蘭
松竹梅
菊正宗
白鹿
進軍
寶味淋
安東米
黒松白鹿
丸辰白鹿
滿洲菊正宗
(東)淡口醤油
尾張白醤油
寶燒酎
撫順スシ米
發賣元
酒問屋
西村洋行

建設の春
近代味覺の最高峰
割烹新京の新鮮、獨自の日本料理は味覺の新春、いよく絶讃、御好評を蒙つて居ります
季節向きの美味随一純日本料理
味覺總動員!
風流なべ　御一人前　三圓五十錢
武骨なべ　三圓五十錢
鹽濱なべ　四圓五十錢
野菜なべ　二圓五十錢
特製すき燒　二圓五十錢
特撰料理(會席八品)　五圓
二次會要らず
呑み放題　御一人前　三圓八十錢
すき燒　よせ鍋　四圓半
會席　五圓
十名様以上の御會宴に限ります
御宴會は特に御相談に應じます
八十名様まで御引受
電話(3)二六〇一番へ
純關西料理の調理師新人増田師入店
精々御試食、御批評を願ひ上げます
酒は灘の代表酒、丸辰白鹿、菊正宗、黒松白鹿専用
美味報國
割烹
新京
富士甲二丁目
電(3)二六〇一番

儂が管內、無駄を省かう

濱田四道街署長が　貯蓄奬勵に提案二つ

九十四億餘圓の莫大な豫算は興亞議會を無事通過して東亞新秩序建設の大理想に邁進せんとする體制はなつた、これと共に〃無駄をはぶけそして銃後の護りをがつちり固めよ〃と勤儉貯蓄の叫びは今や國民運動として全國に風靡、さらにこれが徹底を期するため內地では貯金奬勵官をさへ設置されやうとしてこの運動に益々拍車を加へつゝある折柄、第一線銃後國民も國策線に沿つて貯蓄思想の實を擧げやうとの運動が國都の一廓に計畫されてゐる、この朗らかな計畫の主は濱田四道街警察署長で氏はかねてから貯金は非常時下國民の義務であるとの信念に燃え管內市民に對し貯蓄思想を如何にして普及徹底せしめるかにつき考究しつゝあつたが、先づ手近なところと管下取締業者の內紅燈街の新京料理店組合と部下警察官に對し呼びかけ實施せしめることゝなつた、その具體案は次の如くであるが、これが成果は頗る期待されてゐる【寫眞は濱田署長】

零―賃代車馬茶お―收月

先づこの無駄から　困つた姐さん方の會計簿

貯金奬勵の第一案である五馬路紅燈街新京料理店組合に呼びかけやうとする案とは即ち同組合では現在約三百餘人の藝酌婦を擁してゐるが、彼女達の生活內容を檢討して見るとその生活には非常に無駄が多いことが判つた、この組合の藝酌婦は多く年期契約となつてをり彼女達の收入狀態は揚高八分六厘が樓主、殘る一分六厘で大體一ケ月三十五圓から百圓平均七、八十圓と言ふところである、勿論その他客から得る別途收入もあるので最小限五十圓は下らぬと見られてゐる、一方支出狀態は年期契約である關係上衣服代等は樓主の負擔となり結髮代二圓五十錢から三圓化粧代七圓から八圓五十錢洗濯代五圓以上の生活必需代のみで最高十七、八圓、殘餘は彼女達の所謂小遣ひとなるのであるが、七十圓の月收の者の小遣ひは五十圓と言ふ計算となる、次いでその使途を見ると修養的方面に費消されるものは皆無でほとんどが馬車賃と喫茶店或ひは映畫に於て費消されつゝある現狀である

からした無駄な時間と無駄な小遣ひに費ひやされてゐる彼女達の日常生活には幾多改善の餘地あることが判明するに至つて、こゝに國策に順應して貯蓄思想の徹底に又一つには彼女達の生活改善の見地から强制的に貯金せしめやうと言ふのである、近くこれを具體化せしめるため組合の樓主及び全從業員を本署に集め協議することゝなつたが召集の當日は客馬車、人力車を全廢徒步でと言ふふるつた案內狀が出される筈である

貯金は銃後國民の義務　濱田署長語る

貯念報國を提唱しこれを管下に漸次普及徹底せしめやうと意氣込む濱田署長は次の如く語る

日本の本年度豫算は九十四億餘圓と言ふ、然も日支事變以來三ケ年間に於ける議會の協贊を經た豫算は百十二億に上りこれを日清日露兩役の戰費に比較して見ると日露戰爭は四十八回を戰ふ事が出來る頗る莫大な國費が費ひやされてゐる計算となる、然し當時は外債を仰いだのであつたが今日ではこれを仰ぐことなく國民の一致團結によつて國債の國內消化について努力しつゝあり、一に國力の强化を物語るまことに力强い狀態にあるが第一線將兵は東亞新秩序建設の大理想に向つて生命を賭して戰つてゐるのである、銃後國民の吾々は更に一段の護りを固めなければならない、その方法については色々あるであらう、だが〃貯金〃は刻下超非常時の銃後國民としての義務である由來外國に住む者は經濟的にもルーズであると言はれてゐる位だ、せめて管內の取締業者のみでも貯金報國の精神を徹底せしめ〃第一線國民にもこの覺悟あり〃を認識させ內地と共に步調を合せて國策線に沿つて行きたいと思ふのである、業者に强制貯金をせしめると言ふことについては大體業者側との諒解も得てゐるので實現するであらう、尙これを實施して行くやうになれば郵政局の貯金係と交涉毎月局の方から集金して戴くやうにとも思つてゐる

金一封に貯金通帳　これは管下署員に

貯金奬勵の第二案である署員に對するものは從來同署に於ては管下署員の善行に對しての表彰は特に滿系警察官には即賞主義を以て臨み夫々の勞を犒ふ意味で金一封を贈つてゐた、然し現金は直ちに消費され後に何も殘されない、此名譽ある金一封の現金を變へて貯金通帳を與へ善行の度每にこれに記載して行かうと言ふのである、延いて善行貯金通帳は今後四道街署員の名譽を表象するものであり、これによつて勤務の奬勵にまた貯金奬勵ともなり更に民衆への示唆ともなる一石三鳥を狙つたものである、尙同署の即賞主義に基く署員奬勵規定を擧げて見ると

一、勤務勉勵者
一、外勤勤務者で警邏中犯人を檢擧した場合
一、刑事で重大事件の犯人を檢擧した場合
一、外勤者で特務情報について注意中報をした者
一、美事の善行あつた者
一、三ケ月間皆勤した者等である

銀座に夜店の走り

春宵一刻價千金、湯上りに、食後に吉野町も例年の如くけふ此頃はめつきり人通りが多くなつた、何のあてもなくゆつくりと散策するこれ等の人々を誘ふが如く街頭に現れた夜店のはしりは先づ古本屋だ、やがて果物やが、雜貨やが現れ草花や、金魚やが進出する頃にもなれば愈よ本格的な夜店氣分となる【寫眞は夜店の先陣古本屋】

明るい時の照明　街燈にもありはせぬか

物資節約、資源愛護と一錢の無駄も排除しようと言ふ時代に國都新京で、日每みすく捨てられてゐる無駄、金額にして十分間十四圓餘(?)のものがある、樣式の統一を以て國都建設局が世界に誇る市の街燈は總數三千五百餘基で市內を隈なく照らしてゐるが無駄はその點燈、消燈時刻にあると言ふのである、即ち最近に於ける點燈は每日六時四十分で日の入七時十分迄には半時間の餘裕があつて、まだ照明を必要としない時刻から煌々と點いてをり、消燈時も街路がすつかり明けきつてゐるのに依然無駄な照明をつゞけてゐると言ふので、一千五百基は一基平均百燭光であるとこれに要する電力は約三百キロ、一キロの時價は十三錢であるから半時間で約四十餘圓をむざ〱と捨てゝゐる勘定となる譯である、右に關して電業新京支店では語る

點燈消燈時刻は電力供給規定に、日沒十分前日出十分後と規定してあるので、日の出、日の入時刻の推移に從つてやつてゐます、曇日雨天等には勿論加減してゐますが、街燈だけを切り離して點滅することが出來なく、一般民家の室內燈と同時に行ふので、郊外近くの住宅街から日の入十分間の點燈では新聞も讀めないと投書等が頻々と舞ひこむので止むなく幾分早目に點燈し、また遲目に消燈してゐるのです、送電經路を別にすれば問題はない譯ですがそのための工事、電線等の費用は到底一日三十分の無駄照明と變へられない多額なもので、そのまゝとしてゐる譯です

トラよ愼しめ　酒の値上げだ　一日から一升に付十八錢高

全滿各地の酒類釀造業者を一丸とする滿洲酒造組合聯合會では本年一月來から最近一ケ年間に於ける材料高、原料高を理由に經濟部に對して酒の値上げに關する諒解を求めてゐたが經濟部で奉天その他に係官を派遣して實狀調査の結果、昨年一月と今年一月を比較すると釀造原料、設備機械勞銀の昂騰による原料採算の惡化等で一升につき二十錢餘の費用高みとなつてゐることが解つたので去る二十日聯合會の申出を妥當として認めたので、奉天酒造組合がトップを切つて二十八日から酒の値上げを實施、大樽四斗五升詰一樽に付八圓、一升壜二打詰一函に付き四圓三十二錢、即ち一升につき十八錢高の新相場で賣り出した、新京酒造組合では四日おくれて四月一日から一升十八錢高の新相場で賣り出すことになつてゐる

秋になると更に上る　盃愈よ重し

一升につき十八錢の値上は左黨にとつてまさに憂鬱な春であるが今回の値上げは去る二十五日政府より公布の改正酒造法とは全然關係がなく、ビール四割、燒酎二割、日本酒一升につき九錢の增税實施は四月一日からであるが、これが實際に徵收されるのは九月ごろとなるので、九月ごろとなると再び値上が行はれるのは必然で、二回の値上げにより現在の一升二圓十錢が四月一日からは二圓三十錢、九月には二圓四十錢近くなり歪とるには夏過ぎて秋ひとしほまさる憂鬱さではある、なほその間の經緯について新京酒造組合某氏は語る

原價採算の惡化から一月來より全滿酒造聯合會が經濟部に對して値上の嘆願をしてゐたところ、當局でも妥當と認めて一升につき十八錢の値上許可となつたもので、奉天では二十八日から實施しましたが新京では二三日の辛抱だから月も更つた四月一日から實施しようと言ふことに業者が申し合はせたのです、四月一日から改正酒税法が實施されますが、これは本年三月二十一日までに釀造し税捐局の檢査を受けたものにはかけずに四月以後釀造の分にかゝるので、增税が實施されたからと言つて實際にかゝつてゐないものを値上げする譯には參りません、四月以後の新造酒が市販されるのは九月ごろでその時はまた値上が問題となることと思ひますが、增税による値上はビール會社の方が先に當面することになりませう

特殊會社肅正に〃監察〃を强化せよ　瀆職處罰令實施を前に　一部に有力論

政府では特殊會社職員を准官吏的地位となし業務執行の圓滑をはかるとゝもに瀆職變態等を防止して肅正をはかることになつたが、右特殊法人の瀆職處罰令實施を前に一部に於いて特殊會社の監察制度再檢討の議が有力化し注目されてゐる、即ち滿洲國の特殊會社は政府の意圖を受けて國內產業の開發部門に重要な役割を努めこれに對し政府は關係當局をして嚴重なる監督を行ひ且つ主要事項に關しては認可制度をとり特殊會社の業績如何は政府の責任に歸する建前となつてをり、從つて今回の特殊法人社員の瀆職處罰令は一に警察權の發動による會社淨化を目的とするものとみられてゐるが從來特殊會社にはそれ〲法令によつて監事監査役が置かれ社業全般に亘る監察制度が確定されてゐるに拘らずこれ等役員の大部分は官吏その他の功勞者によつて占められてゐる關係上、眞に監察の使命を果さず、これがため特殊會社の自肅自戒が單なる掛聲のみに終つてゐる狀況であるが右について新たに法的根據を作り警察權によつて特殊會社の肅正を圖るよりは寧ろ會社の監察機構を擴大强化すべしとの意見が有力化してゐるもので古手官吏の閑職とされてゐる監査役がエキスパートを据ゑ監察制度の整備を圖るべきであらう

十二時閉場は大打撃　ダンスホール經營者陳情

〃ダンスホールの閉場時間問題はかねて首都警察廳保安科で考究中であつたが、四月十一日から現在の午前一時までを一時間繰上げて十二時限り一齊にバンドを停止閉場する意向に傾いて來たので、中央通署管下ダンスホール經營者は正十二時は時差撤廢前の十一時に相當し且つ自肅自戒努めてゐる折柄一時間の繰上げは苦痛として中央通署保安を通じて從前通の營業時間を歎願首警保安科の再考を求めてゐるが、ダンスホールのみの營業時間繰上げは片手落ちなところもあり決定如何は注目の的となつてゐる

通信會議第二日

國通、同盟兩社の大陸通信聯絡會議第二日は廿九日午前十時から國通會議室で關係者參集の下に開催、前日に引續き非常時對策を中心に日、滿、支、蒙疆間のニュース連絡上の技術的操作に關し、種々協議を遂げ多大の成果を收めて午後四時散會した

選拔中等野球

【甲子園國通】廿九日の全國選拔中等野球大會成績左の通り

島田商業對東港中學戰＝二對一で島田商業の勝
東邦商業對海南中學戰＝十三對〇で東邦商業大勝
中京商業對德島商業戰＝六對三で中京勝

なほ廿八日の戰績は左の通り

平安中學對高松商業は五對三で平安勝
岐阜商業對下關商業は一A對〇で岐阜商業勝
北信商業對淺野中學は四A對二で淺野中學勝

春空に挑む若鷲群　神武の佳節を期し本年度練習開始

滿洲飛行協會では過般大連に各支部教官を集め本年度事業方針、教官の講習等を行ひこれに基き各支部では憧れの大空へと早くも猛練習を開き哈爾濱支部の如き滿洲滑空新記錄を樹立するなど異常の張り切りやうである、新京支部でもいよ〱四月三日神武天皇祭の佳日をトし午後一時より本年度の練習式を擧行することになつた、なほ本年は滿、班、市公署班、中等學校班のほかに新たに航空科班も加はり航空第二陣の强化をめざし大空に挑戰する筈である

新京防犯協會設立打合會

既報、國都から犯罪を掃滅し明朗國都建設に努めやうと言ふ全國に魁けて首都警察廳司法科が計畫しつゝあつた警民打つて一丸とする〃新京防犯協會〃(假稱)の設立については以來準備中であつたが、愈よ卅日午後一時本廳講堂に於てこれが設立打合會を開催する事になつた、出席者は警察側副總監、中島司法科長及び管下各署長、民間側は管下取締業各代表者であるが、設立の曉は會員約二千名を擁する强力なる團體となり今後の活動を期待されるものである

本社主催　第三回全新京武道戰　爭覇の日近し　柔劍道組合せ決る

聖戰連捷武勇の響誘々たる春に迎へる本社主催第三回全新京武道大會は愈よ四日後に迫り時局柄若人の旺盛な士氣が反映して申込み相踵ぎ劍道二十八組、柔道廿一組、弓道八組の多數に達し何れも在京各官廳、會社、學校から選ばれた猛者揃ひ、龍驤虎搏凄を劍る決戰は空前の壯烈を極めるであらう、二十七日申込みを締切つた本社では二十八日本社に於て役員會を開き武道會席、嚴正なる抽籤に依り左記豪華な組合せを決定した

劍道部一回戰

新京中學A―總務廳
憲兵教習隊―地籍整理局A
興業銀行―新京商業B
首都警察廳A―滿鐵
新京商業A―郵政局
日滿商事―憲兵隊司令部
地籍整理局B―青年學校
水力電氣―中央警察學校

柔道部豫備戰

(A)尙武會C―電々
(B)興業銀行―京中校友會
(C)首都警察廳―中央銀行
(D)尙武會B―京中B
(E)滿鐵―電業B

‖一回戰‖

電業A―極光會
京商勇―航空會社
憲兵教習隊―豫備戰Aの勝者
尙武會A―豫備戰(B)の勝者
京商忠―豫備戰(C)の勝者
京商義―豫備戰(D)の勝者
新京中學D―經濟部
滿炭―新京中學C
電々―內務局
產業部―中央銀行
(不戰一勝)電業、京中B、首都警察廳B、新京商業C

プロムナード

演劇、映畫の大陸進出を目指して松竹取締役會長白井松次氏來京の報にハリきつたのが日本橋通日本橋茶房の經營主石留寅次郎さんである還暦に近い身でまさか俳優志願でもあるまいと譯を訊くと▼同氏と白井氏は少年時代同じ下宿で一つ釜の飯を食つた身、別れて以來四十年目の會合だと言ふのである、四十年前の思ひ出話に興じようと少女のやうにはづんで廿八日ヤマトホテルに白井氏を訪ねたものは何と感違ひしたか素氣なく面會謝絕▼「無心とでも思つたでせうか?、こちらもアパート住ひなどなら兎に角一家を構へてゐる身分、四十餘年目の會合を樂しみにたゞそれだけで訪ねたのに、人情が變りましたネ」と石留さんの述懷は考へさせられるものがあらう

けふの天氣　北西の風晴時々曇
きのふの氣溫　最高一〇度四　最低零下二度二

高級酒場 アロマ 豊劇前 ⑨二四七二

株金拂込公告

當社第三回株金拂込の儀は左記の通り決定致候に付期日迄に無遲滯御拂込相成度此段公告候也
一、拂込金額　壹株に付金拾貳圓五拾錢也
一、拂込期日　昭和拾四年五月參拾壹日
但し期日後は百圓に付一日金四錢の割合を以て遲延金可申受候
一、拂込取扱場所
日本興業銀行本店、同日本橋、東北・富山、名古屋大阪、神戶、福岡各支店
朝鮮銀行本店、同東京、大阪、神戶、下關、大連各支店及大阪西區出張所
滿洲興業銀行本店、同安東、奉天、哈爾濱、齊々哈爾各支店
滿洲中央銀行總行、同吉林、奉天、開原、撫順、營口、安東、哈爾濱、齊々哈爾、大連、義縣各分支行
各地郵便局(振替貯金利用者に限る)
六月十一日以後は當本社又は當社東京出張所に於てのみ取扱申候
昭和十四年三月二十七日
滿洲電信電話株式會社

謹告
參月廿六日開催臨時株主總會の結果小松兼松氏及秦鳳岐氏新に取締役に就任致し候間此段謹告候也
新京日本橋通五七
新京金融株式會社
常務取締役　三田逸夫

貸家を求む
一、間數　二間以上の社宅向家屋
一、設備　風呂、煖房附
一、戶數　三十戶
一、アパートにても可
滿洲生活必需品配給株式會社
總務課庶務係
日本橋通五五
電(3)四四五八番

王道書院第三期聽講生募集
本書院は故鄭孝胥先生の提唱に由りて創設せられ、日滿有力者多數の援助を得て民生部に立案して開設せる所にして專ら王道精神を體得してその實踐を修練するを目的とす、今次日高丙子郞先生を院長代理に招聘し來る四月一日より左の如く第三期講義を開始す、日滿系各四十名の聽講生を募集す、詳細は直接問合せられ度し
每月曜日自午後七時至九時
〃火〃　大學講義　岩間德也先生
〃水〃　論語講義　曾恪先生
〃木〃　精神講話　日高丙子郞先生
〃金〃　經書講義　佐藤膽齊先生
　　　禮記講義　閔文瑛先生
新京東五馬路(舊鄕公館內)
王道書院
電(二)三五三三

內科　小兒科　杏林堂醫院
中島信之
帝國女子醫學士　銀允子
往診應需
新京吉野町一ノ二三
電話(3)二五二〇番

學生募集
◎志望學科　土木科、建築科、採鑛科
第一學年　二〇〇名　尋常小學校卒業以上
第二學年　一〇〇名　高等小學校二年卒業程度以上
第三學年　約一〇〇名　中等學校三年修了程度以上
試驗　第一學年　作文、算術、口頭試問
第二學年
第三學年　作文、代數、幾何　口頭試問
修業年限　四ケ年(夜間)
願書締切　三月三十一日試驗日四月二日午前十時(日曜日)
學則及願書用紙は滿洲切手二錢或は二錢切手引換封入申込のこと
創立　大同二年　昭和八年　昨年迄の卒業者數四一三名
民生部大臣認可
新京工學院
新京特別市大經路
電話二一四二三五

軍用双眼鏡
プリズム
六倍―十二倍
卅五圓より二百圓
双眼鏡
四倍―六倍
五圓より四十圓
清眼堂
新京吉野町　電③三二九二
大連連鎖街　電3一四五七
奉天春日町　電3三三〇六

音色の良き琴三味線
新京唯一の專門店へ
東一條通六〇
大政樂器店
電(三)五五六番

質流品 大安賣
合服、合オーバー、男女着物、時計其他種々
春の御仕度は御德用の當店で
七福屋質店
入舟町一ノ一六
電話③五五四九番

祝町三丁目三八
羽牟眼科
電三、四三五五

引菓子祝餅
上生菓子
豆入大福餅
ヤマト屋
中央通
電(3)五九八七

若殿膝栗毛

(禁上演・上映)

中川雨之助

竹越一郎畫

(三百五)

逃げた

ドャく、梅吉を眞ッ先に役人が飛込んで來た。戸外には大勢の捕方の氣配がする。

『主人、二階へ案内しろ。眠つて居るなら、眼を覺まさせぬやう』

役人どもは、息をはずませた。向う鉢巻、襷がけ、何處かに、ものものしい決死の氣分がただよふた。

『へ、へい……』といつたが佐七は、もう腰が立たなかつた。

『あつしが行きませう』

さういふと、梅吉は、梯子段を昇り始めた。役人も、あとに續いた。

梅吉は、グッと十手を握り占めて居る。役人の手は、刀の柄に掛つてゐた。

戸外は、もう蟻の這出る隙もなく、若荷屋の周圍は、ヒシくと黒い人に取巻かれてゐた。

『御用だッ！』

ガラリ障子を引開ける響きと、御用の聲とが、突如として、あたりの寂寞を破つた。

『わあッ』

寢入ばなを驚かされて、二階の室々から、寢ぼけ眼の泊り客が、轉げつまろびつ飛出した。若荷屋の上下は、火事かなんぞのやうな大騒ぎとなつた。

『あッ、しまつた！』

『殘念ッ』

それは、梅吉と役人の叫びであつた。

室の内は、刎ね上げた蒲團だけで、浪人も女も、姿が見えない。

『それッ！』

役人の一人は、梅吉を突き退けるやうにして、窓から屋根へ飛上がつた。

まつ暗である。見渡す限りまつ黒な屋根の浪である。ガタくと、瓦を踏む音がした。キッと振り回ると、それは盗人猫の惡戯であつた。

『逃げたぞ』

『逃げたく』

甲から乙へ、乙から丙へと電光のやうに、さゝやかれたと、周圍の人影は、更にバラバラと四方へ散つた。屋根傳ひに逃げた、との見込で、要所々々へ張り込まうとする捕方陣の移動であつた。

若荷屋の二階の客といふのは、やはり、軍平と品乃であつた。

高札の人相書に脅かされた二人は、薄氷を踏む思ひで、やつと、この若荷屋へ草鞋を脱いだ。明るいうちは險呑だから、暗くなつてから、コッソリ泊り込んだのであつた。

二人は、もう枕について、早やウトくとして居たのであつた。

その軍平の耳が、不圖戸口の開く音を聞いた。つゞいて主人とその客とのヒソく話が漏れて來た。なんの話か、わからぬほどの低い聲であつた。

虫が知らしたか。軍平は、それがひどく氣になつてならなかつた。

ソッと廊下へ這ひ出して板の間へピタリと耳をつけて、その話を偸まうと苦心した軍平は、やがて愕然として室内へ戻つて、いきなり品乃を揺り起した。

『逃げるんだ。直ぐ逃げるんだ、役人が嗅ぎつけ居つたぞ！』

品乃は、刎ね起きた。

二人は、極く靜かに、しかし、素晴らしい迅さで身支度した。

二階は一方口、しかも梯子段は危險である。

『裏から……』

廊下の突當りの中窓の格子を、バラバラ切り放つた、軍平は、先づヒラリと屋根へ飛出した。

續いて、品乃も——。

キングレコード 4月新譜發賣

KING 粒選りの傑作盤ぞろひ 御愛聽下さい！

童謠 仲ヨシノ歌 小澤美枝子・飯持照子 / ヒバリノ赤チヤン 河村順子 / ラツキヨウト兵隊 小坂勝也 / オ琴ノオ師匠サン 木村百合子 讀本式アルバム入(二枚一組) 一・六五

新愛國歌 愛馬進軍歌 鳥組家朗丸 一・六五

大村能章專屬第一回作曲 流行歌 花と兵隊 樋口靜雄 (片面)夢のランタン(岡晴夫) —(1.65)—

流行歌 長江ながし 兒玉好雄 (片面)結婚十八(井口小夜子)

流行歌 春の便り 三門順子 / 戰場夜曲 兒玉好雄 / 新民謠 櫻ぎっちょん 林伊佐緒・豆太 / 富士は晴れたよ 新橋みどり

主題歌 新興映畫「嵐に立つ女」主題歌 君泣けば 林伊佐緒 / 嵐に立つ女 松島詩子 / 新興映畫「紅痕」主題歌 紅痕 夏目美栄子 / 愛の凱歌 林伊佐緒 —(1.65)—

永田絃次郎獨唱 世界民謠傑作集 ヴオルガの舟唄、懷しのケンタツキー、麗しのソレントへ、オ・ソレ・ミオ、アイ・アイ・アイ、ラ・パロマ 三枚一組 美麗アルバム入 五圓五十錢

日新譜発売

愛國歌 文部省檢定 愛馬進軍歌 內田榮一 / 愛馬進軍歌 陸軍軍樂隊 (1.10)

映畫 女性の戰ひ 鄒田鶴波 / 傷痍軍人の母 藤原秀夫 / 浪花節 忠治馬子唄 鋼門博 —(二枚2.20)—

若き日の平手造酒 玉川勝太郎 / 家庭教育 奧さま教育 アザブ・ラブ アザブ・伸 (1.10)

洋樂 TELEFUNKEN ブラームス作曲(二長調) ヴァイオリン協奏曲 獨奏ゲオルク・クーレンカムプ 伯林フィルハーモニー交響樂團 シュミット・イッセルシュテット指揮 豪華アルバム入 解説付 五枚一組 十六圓五十錢

交響樂 花火 ストラヴインスキー曲 クライバー指揮 伯林フィルハーモニー交響樂團 / 歌劇「ドンナ・ディアナ」序曲 —(3.30)—

リンケ曲『ナキリの結婚』序曲 伯林ドイツ歌劇場交響樂團

輕音樂傑作選(キャバレーソング篇) カルメンチータ ロジタ・セラーノ / ジャニー マルレネ・ディートリッヒ / マリネーラ マルテーナ・フアーラー / 巴里のシャンソン / 古きギターは歌ふ ロジタ・セラーノ / ペータ マルレネ・ディートリッヒ 四・九五

日本テレフンケンレコード

肖像畫學校 通信 校內 男女生徒 支部長募集

日本高等鐵道學校 東京市杉並區方南町一二〇 分校 滿洲 奉天

電氣講義錄 高等(標準テレグラフ)全十二巻 初等(基礎講義)全十二巻 電氣學校 東京・神田

東京寫眞學校

近眼は家庭で寢ながら治せ 日満特許 光學社

ラヂオ卸問屋 東京で一番勉強する店 東京日本橋本町一丁目三越前下車 安永泰三商店 七十頁卸相場表送呈

鼻が高くなる ▲隆鼻器無代貸與▲ 東京醫療器械製作所

中 麻雀卸問屋 讀賣麻雀卸部 東京日本橋區本石町三ノ六

姓名の靈力 熊崎健翁 五聖閣

實用と經濟な「第一」の謄寫版 特許愛國版 東京市日本橋區 第一謄寫堂

かつけに糠精

毒の病

にきび 信天堂研究所

男女の新職業 東京電氣療法研究所

松本醫院 專門 內科、小兒科、肛門病科 院長 松本要太郎 入院隨意 往診應需 專門 性病、泌尿科、外科、皮膚科 醫學士 內海亨二 日本橋郵政局前 電3三七五六

日日案內

代書とタイプ印書は東一條通稻荷神社南約一町 滿洲堂 電3五一三六番

古物 丸八商店

簡易宿泊所 城內東四馬路二八 公益旅社 電2一七五〇番

看護婦附添婦家政婦募集 中央看護婦會 電3四五〇一番

恩給擔保貸付 大連市西公園町一七九 恩給金庫

看板 電3二四八四

製箱 工場古物問屋 河内屋商店 鐵道北 電3三五四番

男女職業紹介 女中女給事務員ボーイ其他 募集 日、滿人 メイヤ街梅枝町楠野ビル 國都紹介所 電3六七〇九

カメラ修理 新京銀座 乾寫眞機店 電話3二三九〇

サック 風化し易く用心多し 御出は專門の當店に限る 新京名物 富士町二ノ一四 性の百貨店

紫雲社 美術看板部 佐藤信義 水ペンキ・塗裝部 佐藤博信 電話2一二一六 大經路一六〇號

トラックの御用は 平野工務所 祝町五丁目六 電3五四五四

引越荷物土建材料運搬 內地みやげ電話次第配達 ロシヤ菓子 中央通二十一 小包發送 梱包引受 三泰公司 電3二七四七番

失業路頭に迷ふ者 人を求めたき者 共に本會へ 新京東三馬路 自疆會 電2一〇八五 結婚媒介部 ドンく御申込下さい

帳簿專門 三省堂製本所 三笠町三ノ九 電3三三三四番

胚芽米 安東、撫順、新京産 白米各産地米 金野瀬米店 電話3六四六四(朝日通り)

トラックに依る運搬 大和運輸公司 電3六九〇八番 引越及建築土木科一般 農産物麻袋の準備有

ほねつぎ 今辨慶整骨院 電3五三六一番

整骨 小原整骨院 電3二六八四番

お茶と茶道具は 新京吉野町一丁目 みどり茶園 電3四七七〇

ほねつぎ 中央通り 末松接骨院 中央通警察署前 電3二三〇三番

はり灸 あんま 男女學名 入船町四丁目五 一心堂 電3二九〇八

電話金融 低利で敏速に 白金・金銀 高價買入 横濱屋質店 東二條通二十五番 電話3四七七四番

はり灸 あんま 遠近を問はず敏速に御伺ひ致します 愛化堂 電話3二三五三 東二條通三九

特効藥安心散 慢性花柳病、皮膚病、關節炎、神經痛、リウマチス 有効あり御試藥を乞ふ 浪速町二丁目十八番地 吉光堂療院

鍼灸 浪速町二丁目十八番地 東二條通交番前 吉光堂療院 電3三七三六

電話及金融 金融即時・長期秘密 便なアタマ金で買入が出來ます 荻本電話店 新京入船町一ノ二二 (御用の方は3六二六七)

料理 大吉 富士町三 電(3)三五九

家傳お灸 ◎神經痛 △肋膜炎 ◎婦人病 △カリエス ◎胃腸病 △ロイマチス ◎淋病 △寢小便 ◎中風 △脚氣 ◇あんま特設 中央通(大阪商船横) 清水堂鍼灸院 電話3六七二七番

乳もみ專門 井元 電話3六七二七番

新京衣裳 質 切見大物多 益豊質店 三笠町三丁目一五 電3二七七七番

中小商工金融 迅速便利 東省實業株式會社 所在 新京特別市大同大街四〇六號 東拓ビル內(電2四九一七)

買賣電話 岩見電話店 永樂町三ノ一一ノ四 電3・5909番 ウッテキモチノヨイ店 カッテキモチノヨイ店

ハリと灸 呼吸器、消化器、神經諸系、小兒病、泌尿生殖器諸病 電(3)六六五八 健康増進 疲勞回復に 慰安に……あんまを 日本橋通四七 蒲原治療院 (大正堂二階)

洋裁教授 (規則書郵送三錢を要す) 新京ドスレメーカー研究所 新京興安通三一菊地ビル三階

極彩色の大繪圖

サロンキング

新京 銀座新道・電3-4089

味の素

經濟な魚の「ふり味」

魚類の古い新しいでは値段が大變開きます。

★

平素の惣菜には、多少古くてもお安い方が經濟です。それには「ふり味」といふ調味法があり新鮮な魚と同様美味しく頂けます。

★

それは、まだ生のうちに、少量の鹽と味の素及び二三滴の味淋を、魚にふつてをくのです。これ等の調味料は魚の良い味を引き出す作用をします。

宮內省御用達 味の素本舗 株式會社鈴木商店